構造設計標準仕様

適用は◎印を記入する。

１．建築物の構造内容

（1）　工事名称　　具志川運動公園屋内運動場建築工事
　　　建築場所　　うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）

（2）　工事種別　　◎ 新築　　□ 増築　　□ 増改築　　□ 改築

（3）　構造種別
　□ 木造（W）　□ 補強コンクリートブロック造（ＣＢ）　□ 鉄骨造（Ｓ）
　◎ 鉄筋コンクリート造（ＲＣ）　□ 壁式鉄筋コンクリート造（WＲＣ）
　□ 鉄骨鉄筋コンクリート造（ＳＲＣ）　□ 壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造（WＰＲＣ）
　□ プレキャスト鉄筋コンクリート造（ＰＲＣ）

（4）　階　数
　地下　　階　　地上　2　階　　塔屋　　階

（5）　主要用途　屋内運動場

（6）　屋上付属物
　□ 広告塔　□ 高架水槽　kN □ 空調機　□
　□ 煙　突　□ キュービクル　kN □ クーリングタワー　□

（7）　増築計画　□ 有（　　　　）◎ 無

（8）　付帯工事
　□ 門塀　□ 擁壁　□　□　□

（9）　特別な荷重
　□ エレベータ　人乗（ロープ式　油圧式）□ リフト　kN □ ホイスト　kN
　□ 倉庫積載床用　N/㎡　□ 受水槽　kN □

（10）　構造計算ルート　　X方向ルート　3　－（　）　　Y方向ルート　3　－（　）

２．使用構造材料

（1）　コンクリート

適用箇所	種　類	設計基準強度Fc=N/mm²	スランプcm	備　考
捨コンクリート	◎ 普通	◎ 18，　□ 21	15	
土間コンクリート	◎ 普通	◎ 18，　□ 21	15	
アリーナ土間コンクリート	◎ 普通	□ 18，　◎ 21，　□ 24	15	
基礎、基礎梁	◎ 普通、□ 軽量	□ 18，　□ 21，　◎ 24	15	
柱、梁、床、壁	◎ 普通、□ 軽量	□ 18，　□ 21，　◎ 24	18	
押えコンクリート	◎ 普通、□ 軽量	◎ 18，　□ 21，　□ 24	15	

（2）　コンクリートブロック（ＣＢ）
　□ A種　□ B種　◎ C種　厚 ◎ 100，　□ 120，　□ 150，　□ 190，

（3）　鉄　筋

	種　類	径	使用箇所	継手工法
異形鉄筋	◎ ＳＤ295Ａ	D10～D16		◎ 重ね継手
	□ ＳＤ295Ｂ			D16以下
	◎ ＳＤ345	D19～D25		◎ ガス圧接継手
	◎ ＳＤ390	D29		D19以上
丸　鋼	□ ＳＲ235			□ 特殊継手
溶接金網	□			（　　　）

（4）　鉄　骨

	種　類	使用箇所	現場溶接	設計溶接強度
鋼　材	□ＳＳ400□ ＳＮ400Ａ□ＳＮ400Ｂ□		□有　□無	□0.9F　□1.0F
	□ＳＴＫＲ400□ＳＴＫＲ490□		□有　□無	□0.9F　□1.0F
	□ＳＭ490Ａ□ＳＭ490Ｂ□		□有　□無	□0.9F　□1.0F
	□ＳＳＣ400□　□		□有　□無	□0.9F　□1.0F
備　考				

（5）　ボルト
　□ 高力ボルト □ F10T　□ S８T　□ S10T　認定品（□M12，□ M16，□M20，□ M22）
　□ 中ボルト　φ＝　φ＝　　高力ボルトすべり係数試験　□ 要　□ 否
　□ アンカーボルト　ＳＳ400　φ＝　L＝　㎜　ナット（シングル，ダブル）
　　　　φ＝　L＝　㎜
　□ 頭付スタッド　φ＝　L＝　㎜

（6）　屋根，床，壁　　　　使用箇所
　□ ＡＬＣ版　　厚
　□ 折　版　形式　H＝　厚
　□ デッキプレート　形式　厚
　□ キーストンプレート　形式　厚
　□
　□

３．地　盤

（1）　地盤調査資料
　◎ 有（◎ 敷地内 □ 近隣）◎ ボーリング調査 □ 平板積載試験 □ 水平地盤反力係数の測定
　□ 無　（調査予定　□ 有　□ 無）

（2）　地盤調査計画
　□ ボーリング調査 □ 静的貫入試験 □ 標準貫入試験 □ 水平地盤反力係数の測定
　□ 土質試験　□ 物理探査　◎ 平板積載試験 □

（3）　地盤調査及び試験杭の結果により、杭長、杭種、直接基礎の深さ、形状を変更する場合もある。

（4）　ボーリング標準貫入値、土質構成　　（基礎・杭の位置を明記すること）

深度	土質	N値	標準貫入試験（10　20　30　40　50　60）	
				○ 調査地番
				○ 位置図
			別図参照（Ｓ－02）	○ 支持地盤、地層及び深さについてのコメント
				○ 孔内水位　GL－　m
				○ 近隣データの調査地番と設計地番とは約　mの距離がある
				○ 備考

４．地業工事

（1）　直接基礎　□ ベタ基礎　□ 布基礎　□ 独立基礎　試験堀 □ 有 □ 無
　深さGL－　m、支持層－　長期許容支持力度　kN／㎡　載荷試験 □ 有 □ 無

（2）　杭基礎　　支持層－砂礫層

杭　種	材　料	施　工　法	備　考
□ ＲＣ □ ＰＣ	ＰＣ（□A種 □B種 □C種）	◎ 打ち込み	
◎ ＰＨＣ □ Ｈ鋼	ＰＨＣ（◎ A種 ◎ B種 □ C種）	□ 埋込み(セメントミルク工法)	
□ 鋼管 □ 摩擦杭	鋼材□ ＳＳ400 □ ＳＴＫ400		大臣認定第　号
□	□		年　月　日
□ 場所打ち コンクリート杭	コンクリートＦｃ＝ スランプ　cm セメント量　N/㎡ 鉄筋　主筋　SD HOOPSD	□ オールケーシング □ 拡底杭 □ リバースサーキュレーション □ アースドリル □ ミニアース □ ＢＨ　□ 深礎（□ 手堀 □ 機械堀）	拡底杭 日本建築センター認定 第　号 年　月　日

杭仕様　◎ 施工計画書承認 ◎ 杭施工結果報告書
試験杭　（◎ 有・□ 無）（◎ 打ち込み・□ 載荷）　10　本

杭径（㎜）	設計支持力（kN）	杭の先端の深さ（m）	本数	特記事項
		別図参照（Ｓ－０３）		

５．鉄筋コンクリート工事

（1）　コンクリート
　◎ コンクリートはＪＩＳ認定工場の製品とし施工に関してはＪＡＳＳ５－１９９７による。
　◎ セメントは、ＪＩＳ　Ｒ５２１０の普通ポルトランドセメントを標準とする。
　◎ 調合計画は、工事開始前に工事監理者の承認を得ること。
　◎ 寒中、暑中、その他特殊コンクリートの適用を受ける期間に当る場合は、調合、打ち込み、養生、管理方法など必要事項について、工事監理者の承認を得ること。
　◎ フレッシュコンクリートの塩化物測定は、原則として工事現場で（財）国土開発技術研究センターの技術評価をうけた測定器を用いて行い、試験結果の記録及び測定器の表示部を一回の測定ごとに撮影した写真（カラー）を保管し承認を得る。
　測定検査の回数は、通常の場合、１日１回以上とし、１回の検査における測定試験は、同一試料から取り分けて３回行い、その平均値を試験値とする。
　◎ 構造体コンクリート現場の圧縮強度試験供試体（ＪＡＳＳ５Ｔ－６０３）は、現場水中養生、または現場封かん養生とし、採取は打ち込み工区ごと、打ち込み日ごととする。
　また、打込み量が１５０m³をこえる場合は１５０m³ごとまたは、その端数ごとに一回を標準とする。
　一回に採取する供試体は、適当な間隔をおいた３台の運搬車からその必要本数を採取する。
　なお、供試体の数量は、特別指示なき場合は、１回当り６本以上とし、そのうち４週用に３本を用いる。
　◎ ポンプ打ちコンクリートは、打ち込む位置にできるだけ近づけて垂直に打ちコンクリートの自由落下高さは、コンクリートが分離しない範囲とする。ポンプ圧送に際しては、コンクリート圧送技士または同等以上の技能を有する者が従事すること。なお、打ち込み継続中における打継ぎ時間間隔の限度は、外気温が２５℃未満の場合は１５０分、２５℃以上の場合は１２０分以内とする。

（2）　鉄　筋
　◎ 鉄筋ＪＩＳ　Ｇ３１１２の規格品を標準とする。
　◎ 鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）（２）」または「壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）（２）」による。
　◎ Ｄ１９未満は、すべて重ね継手とする。継手（Ｄ１９以上）をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」による。
　◎ ガス圧接部の抜き取り検査は、同一作業班が同一日に施工した圧接箇所ごとに行う。
　外観検査 ◎ 有 □ 無、引張試験 □ 有 ◎ 無、超音波探傷試験 ◎ 有 □ 無
　◎ 柱の帯筋（ＨＯＯＰ）の加工方法は、◎ H型（タガ型）□ W型（溶接型）□ Ｓ型（スパイラル型）とする。
　□ コンクリート及び鉄筋の試験は「建築物の工事における試験及び検査に関する東京都取扱要綱」第４条の試験機関で行うこと。
　試験機関名
　代行業者名
　代行業者名とは、試験、検査に伴う業務を代行する者をいう。

（3）　型　枠
　◎ 材料　合板厚　１２m／mを標準とする。　□
　◎ 型枠存置期間

種類 / 部位 / セメントの種類 / 存置期間の平均気温	せき板 基礎、はり側、柱、壁		せき板 スラブ下、はり下		支柱 スラブ下		支柱 はり下
	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント 普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種
コンクリートの材令（日） 15℃以上	2	3	支柱取り外し後		8	17	28
5℃～15℃	3	5			12	25	28
5℃未満	5	8			15	28	28
コンクリートの圧縮強度	5N/mm²		———		設計基準強度の 85％又は12N/mm²		100％

注）　1　片持ばり、庇、スパン9.0m以上のはり下は、工事監理者の指示による。
注）　2　大ばりの支柱の盛りかえは行わない。また、その他のはりの場合も原則として行わない。
注）　3　支柱の盛りかえは、小ばりが終ってから、スラブを行う。
　　一時に全部の支柱を取り払って、盛りかえをしてはならない。
注）　4　上表以外のセメントを使用する場合は工事監理者の指示による。

６．鉄骨工事

（1）　鉄骨工事は指示のない限り下記による。
　□ 日本建築学会「ＪＩＳＳ６」「鉄骨精度検査基準」「鉄骨工事技術指針」
　□ 鋼材倶楽部「建築鉄骨工事施工指針」

（2）　工事監理者の承認を必要とするもの。
　□ 制作工場　□ 制作要領書　□ 工作図　□ 施工計画書
　□ 建設省告示第１１０３号による認定工場（大臣認定　グレートまたは都登録　ランク）
　□ 材料規格証明書または試験成績書
　□ 鋼材　□ 高力ボルト □ 特殊ボルト □ スタッドボルト
　□ 社内検査表　□　□

（3）　工事監理者が行う検査項目
　（◉印以外の項目の検査結果については、工事管理者に報告すること。）
　□ 現寸検査　□ 組立・開先検査　□ 製品検査
　□ 建方検査　□　□

（4）　接合部の溶接は下記によること。
　□ 東京都アーク溶接工事監理規準（建築構造設計指針第１２章）
　□ 鉄骨造等の建築物の工事に関する東京都取扱要綱（建築構造設計指針第１２章）
　□ 日本建築学会「溶接工作規準、同解説Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ，Ⅵ，Ⅶ，Ⅷ，Ⅸ」

（5）　接合部の検査
　□ 溶接部の検査（検査結果は後日工事監理者に報告すること）

検査箇所	検査方法	検査率又は検査数 社内	第三者	工事管理者	備　考
□ 突合せ溶接部	超音波探傷試験	% 個	% 個	% 個	
□	外観(目視)検査	%	%	%	
□	マクロ試験・その他	個	個	個	
第三者検査機関名					
第三者検査機関とは、建築主、工事監理者又は工事施工者が、受入れ検査を代行させるために自ら契約した検査会社をいう。					

注）　現場溶接部については原則として第三者による全数検査を行うこと。
　□ 高力ボルトは「ＪＩＳ　Ｂ１１８６の高力ボルト」を標準とする。摩擦面の処理は黒皮などを座金外径２倍以上の範囲でショットブラスト、グラインダー掛け等を用いて除去した後、屋外に自然放置して発生した、赤さび状態であること。ただし、ショットブラスト、グリットブラストによる処置で表面あらさが５０Ｓ以上である場合は赤さびは発生しないままでよい。
　□ 高力ボルトの締付けに使用する機器はよく調整されたものを使用し、締付けの順序は部材が十分密着するよう注意して行う。また、締付けは原則として２度締めとする。
　締付け後の検査は、各締付け工法別に適切な締付けが行われているか検査する。

（6）　防錆塗装
　□ 防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。
　錆止めペイントは、ＪＩＳ　Ｋ５６２１、２回塗りを標準とする。
　□ 鋼材は全て溶融亜鉛メッキとする。（ボルト含む）
　□ 現場における高力ボルト接合部及び接合部の素地調節は入念に行い、塗装は工場塗装と同じ錆止めペイントを使用し２回塗りとする。

（7）　耐火被覆の材料
　□

７．設備関係

◎ 特記以外の梁貫通孔は原則として設けない、設ける場合は設計者の承認を得ること。
◎ 設備機器の架台及び基礎については工事監理者の承認を得ること。
◎ 床スラブ内に設備配管等を埋込む場合はスラブ厚さの1/3以下とし管の間隔を５㎝以上とする

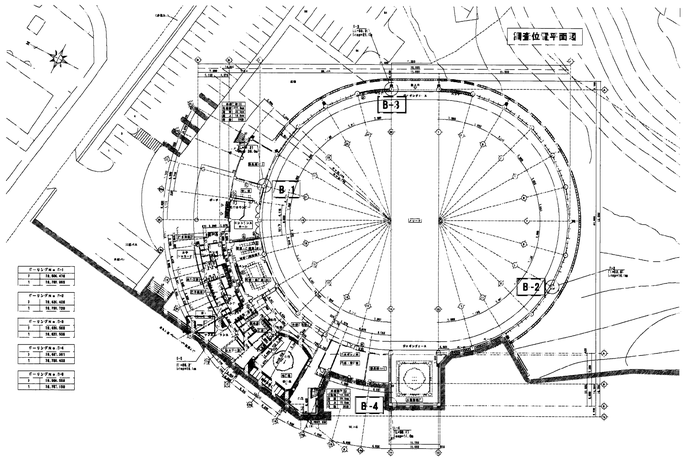
８．その他

◎ 諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
◎ 各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監理者に報告すること。
◎ 必要に応じて記録写真を撮り保管すること。

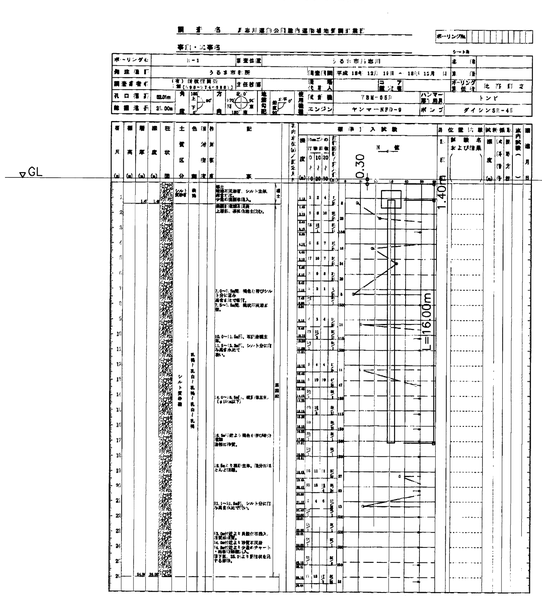
特記事項

施　工
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

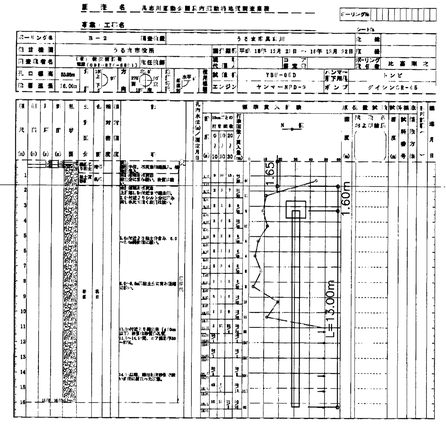
監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
			工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	NO SCALE	Ｓ－01
			図面名称	仕様書		



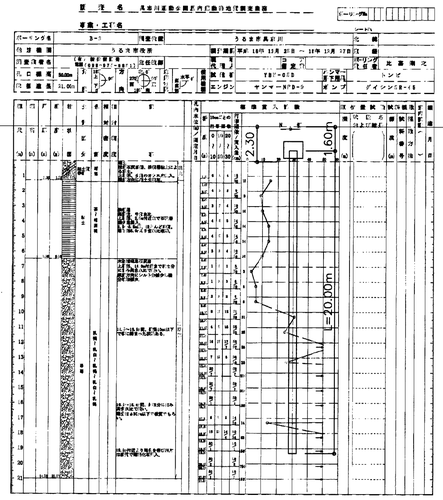
ボーリング柱状図



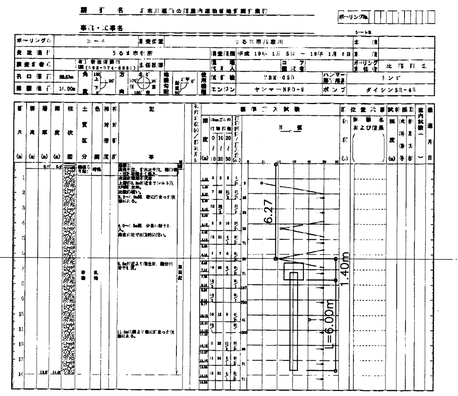
ボーリング柱状図



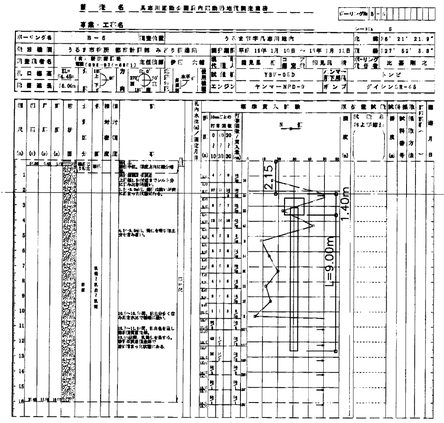
ボーリング柱状図



ボーリング柱状図

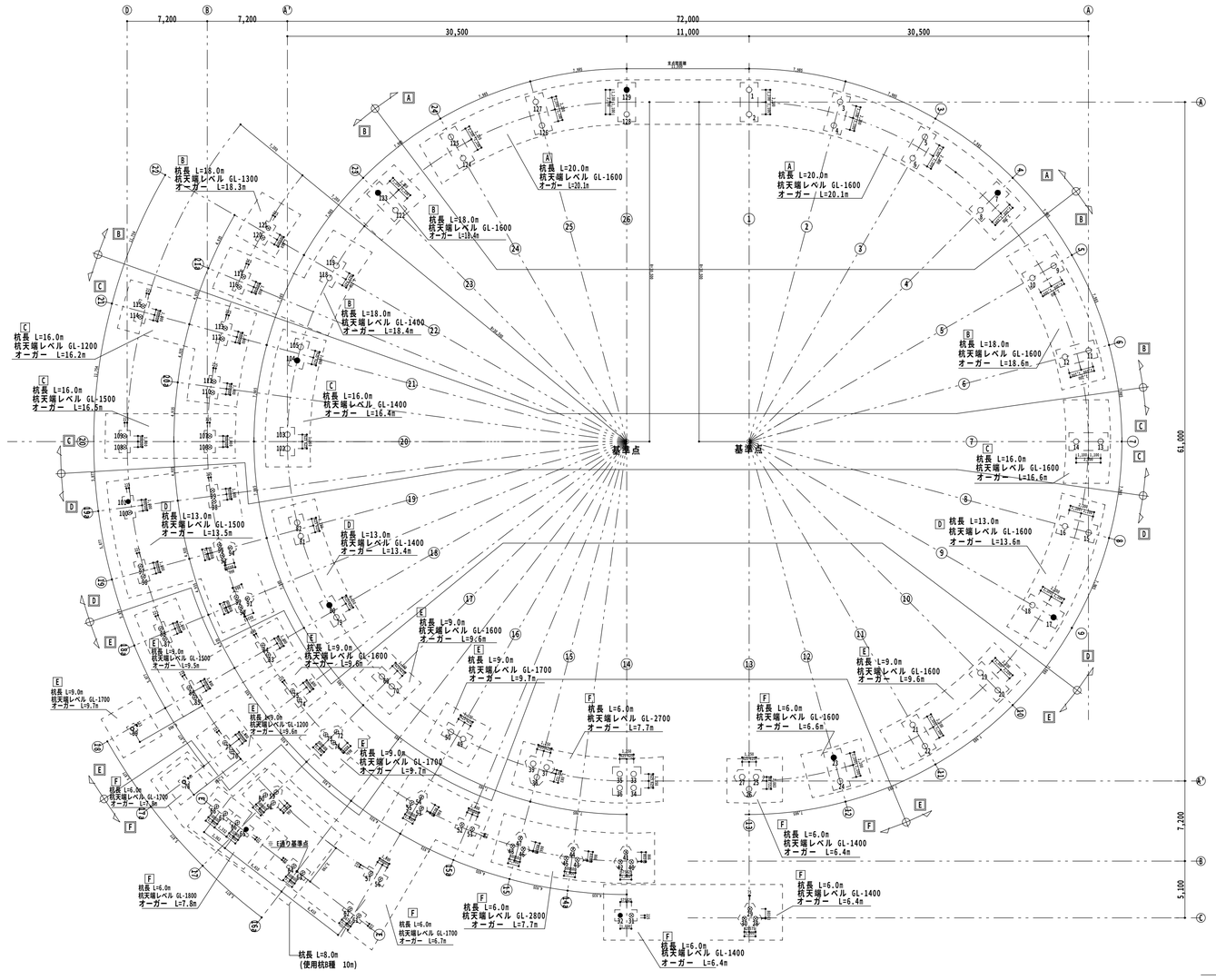


ボーリング柱状図



特記事項

施工 (有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事	縮尺
				工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1:——
				図面名称	ボーリング柱状図	S-02



杭伏図 S=1/250

杭長さのブロック分け

ﾌﾞﾛｯｸ	杭径 (mm)	種類	杭長さ (m)	杭種 上杭	杭種 下杭	セット数 原設計	セット数 実施	ｵｰｶﾞｰ長 原設計	ｵｰｶﾞｰ長 実施	備考
A	φ500	試験杭	24 m	B種	A種	2 本	2 本	20.1 m	図 示	B－3参照。
		本杭	22 m	B種	A種	12 本	12 本			
B	φ400	本杭	20 m	B種	A種	4 本	4 本	16.7 m	〃	B － 1 B－3参照。
	φ500	試験杭	22 m	B種	A種	1 本	1 本			
		本杭	20 m	B種	A種	7 本	7 本			
C	φ400	本杭	18 m	B種	A種	10 本	10 本	13.2 m	〃	B－1参照。
	φ500	試験杭	20 m	B種	A種	1 本	1 本			
		本杭	18 m	B種	A種	5 本	5 本			
D	φ400	試験杭	17 m	B種	A種	1 本	1 本	9.5 m	〃	B－2参照。
		本杭	15 m	B種	A種	11 本	11 本			
	φ500	試験杭	17 m	B種	A種	2 本	2 本			
		本杭	15 m	B種	A種	6 本	6 本			
E	φ300	本杭	11 m	B種	－	1 本	1 本	8.0 m	〃	B－5参照。
	φ400	本杭	11 m	B種	－	13 本	13 本			
	φ500	本杭	11 m	B種	－	8 本	8 本			
F	φ300	本杭	8 m	B種	－	1 本	0 本	4.9 m	〃	B－4参照。
		本杭	10 m	B種	－	0 本	1 本			
	φ400	試験杭	10 m	B種	－	2 本	2 本			
		本杭	8 m	B種	－	21 本	13 本			
		本杭	9 m	B種	－	9 本	9 本			
		本杭	10 m	B種	－	0 本	8 本			
	φ500	試験杭	10 m	B種	－	1 本	1 本			
		本杭	8 m	B種	－	4 本	4 本			
		本杭	9 m	B種	－	7 本	7 本			
合計						129 本	129 本			

※ 上杭(Ｂ種)の範囲は実長で６m以上確保
※ プレボーリング併用打撃工法

凡 例
◎ ・・・ 300φ
⊗ ・・・ 400φ
○ ・・・ 500φ

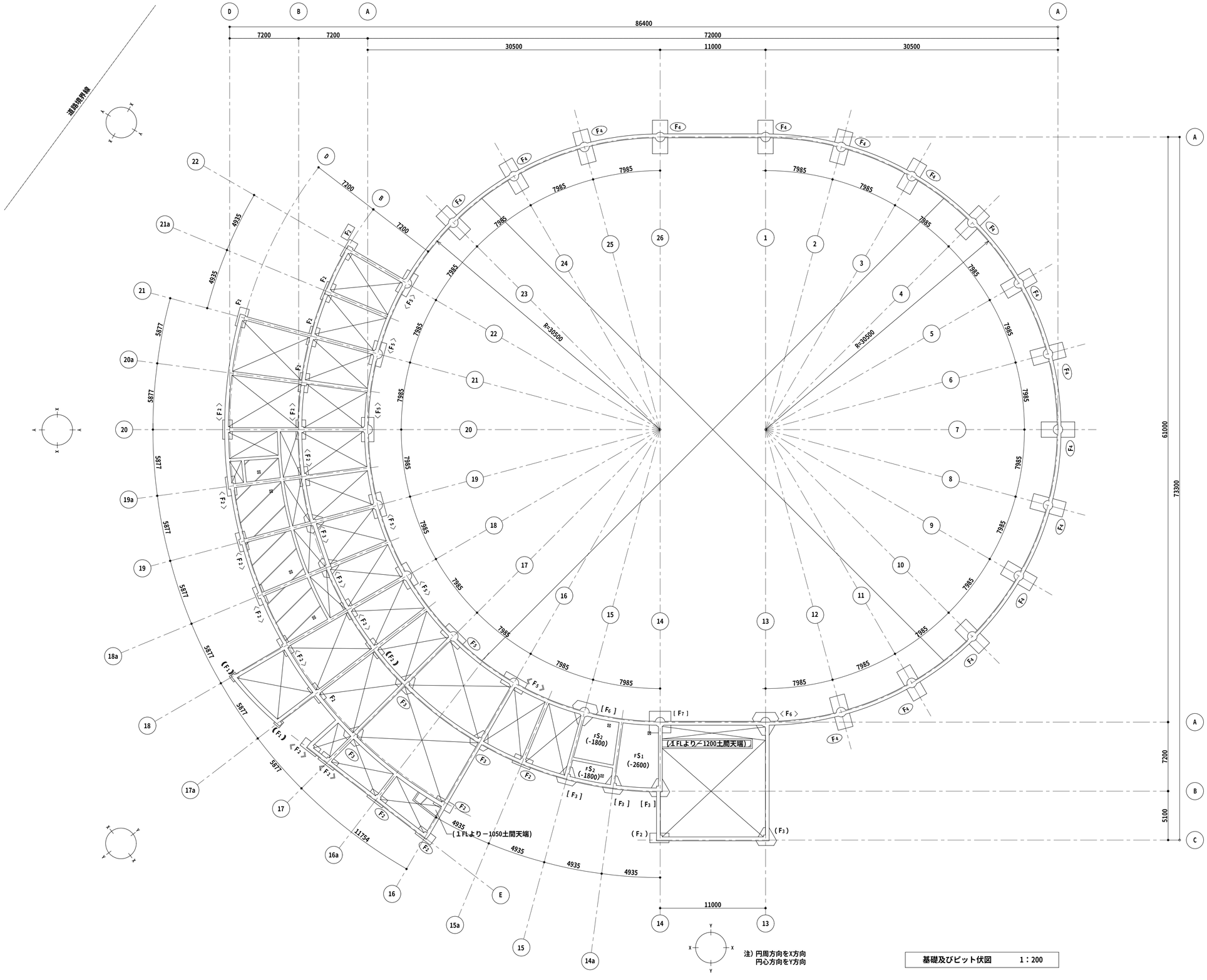
共通事項
1. 使用材料
コンクリート － Ｆｃ＝24 N／mm² （全域）
Ｆｃ＝18 N／mm² （土間コンクリート）
鉄 筋 － SD295A（D16以下）、SD345（D19～D25）、SD390（D29以上）
注）D19以上はガス圧接
2. 杭仕様
杭 種 － PHC 杭
工 法 － 打撃工法
杭 耐 力 － 300φ Ｒａ＝300 ｋＮ／本（長期）
400φ Ｒａ＝600 ｋＮ／本（長期）
500φ Ｒａ＝950 ｋＮ／本（長期）

特記なき限り下記による
1．＊ 印寸法は、施工図決定
2．▨ 印の杭は、試験杭を示す。

実施杭リスト表

杭番号	杭種類 杭径	杭長	下杭	上杭	ｵｰﾊﾞｰ長さ	変更 オーガー長さ	貫入量	打込 年月日	備考	変更杭長
1	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.8m	H20.1/19		
2	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.8m	H20.1/18		
3	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.8m	H20.1/18		
4	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.6m	H20.1/18		
5	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.4m	H20.1/17		
6	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.6m	H20.1/18		
⑦	φ500	24m	A種 12m	B種 12m	20.1m		20.7m	H19.12/25	試験杭	
8	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.6m	H20.1/17		
9	φ500	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.6m	19.7m	H20.1/10		
10	φ500	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.6m	19.7m	H20.1/10		
11	φ500	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.6m	19.8m	H20.1/9		
12	φ500	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.6m	19.7m	H20.1/9		
13	φ500	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.6m	17.8m	H20.1/8		
14	φ500	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.6m	17.9m	H20.1/9		
15	φ500	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.6m	14.8m	H20.1/8		
16	φ500	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.6m	14.8m	H20.1/8		
⑰	φ500	17m	A種 7m	B種 10m	9.5m	13.6m	14.7m	H19.12/26	試験杭	
18	φ500	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.6m	14.8m	H20.1/8		
19	φ500	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.6m	H20.1/7		
20	φ500	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.6m	H20.1/7		
21	φ500	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.6m	H20.1/7		
22	φ500	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.6m	H20.1/7		
㉓	φ500	10m	B種 10m		4.9m	6.6m	7.7m	H19.12/27	試験杭	
24	φ500	8m	B種 8m		4.9m	6.6m	7.8m	H20.1/7		
25	φ500	8m	B種 8m		4.9m	6.4m	7.8m	H20.1/5		
26	φ500	8m	B種 8m		4.9m	6.4m	7.8m	H20.1/5		
27	φ500	8m	B種 8m		4.9m	6.4m	7.7m	H20.1/5		
28	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.4m	7.5m	H20.1/5		
29	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.4m	7.6m	H20.1/5		
30	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.4m	7.6m	H20.1/5		
31	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.4m	7.6m	H20.1/5		
㉜	φ400	10m	B種 10m		4.9m	6.4m	7.4m	H19.12/27	試験杭	
33	φ500	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/10		
34	φ500	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/10		
35	φ500	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.7m	H20.1/10		
36	φ500	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/10		
37	φ500	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.9m	H20.1/11		
38	φ500	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/10		
39	φ500	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/11		
40	φ400	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/5		
41	φ400	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/5		
42	φ400	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/5		
43	φ400	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/5		
44	φ400	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/7		
45	φ400	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/7		
46	φ400	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/7		
47	φ400	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/7		
48	φ400	9m	B種 9m		4.9m	7.7m	8.8m	H20.1/7		
49	φ500	11m	B種 11m		8.0m	9.7m	10.6m	H20.1/11		
50	φ500	11m	B種 11m		8.0m	9.7m	10.7m	H20.1/11		
51	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.7m	7.9m	H20.1/7		
52	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.7m	7.9m	H20.1/7		
53	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.7m	8.0m	H20.1/8		
54	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.7m	7.9m	H20.1/8		
55	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.7m	7.9m	H20.1/8		
56	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.7m	7.9m	H20.1/7		
57	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.7m	7.9m	H20.1/8		
58	φ400	8m	B種 8m		4.9m	7.8m	9.6m	H20.1/17		B種 10m
59	φ400	8m	B種 8m		4.9m	7.8m	9.5m	H20.1/17		B種 10m
60	φ400	8m	B種 8m		4.9m	7.8m	9.6m	H20.1/17		B種 10m
61	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.7m	7.9m	H20.1/7		
62	φ400	8m	B種 8m		4.9m	6.7m	7.9m	H20.1/7		
63	φ400	8m	B種 8m		4.9m	7.8m	9.7m	H20.1/17		B種 10m
64	φ400	8m	B種 8m		4.9m	7.8m	9.7m	H20.1/17		B種 10m
㊺	φ400	10m	B種 10m		4.9m	6.8m	9.5m	H19.12/27	試験杭	
66	φ400	8m	B種 8m		4.9m	7.8m	9.5m	H20.1/16		B種 10m
67	φ400	8m	B種 8m		4.9m	7.8m	9.7m	H20.1/16		B種 10m
68	φ400	8m	B種 8m		4.9m	7.8m	9.5m	H20.1/16		B種 10m
69	φ500	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.6m	H20.1/11		
70	φ500	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.6m	H20.1/11		
71	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.7m	10.7m	H20.1/8		
72	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.7m	10.7m	H20.1/8		
73	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.7m	10.8m	H20.1/8		
74	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.6m	H20.1/8		
75	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.7m	H20.1/8		
76	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.4m	H20.1/16		
77	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.5m	H20.1/16		
78	φ300	8m	B種 8m		4.9m	7.8m	9.3m	H20.1/16		B種 10m
79	φ500	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.4m	14.6m	H20.1/11		
㊽	φ500	17m	A種 7m	B種 10m	9.5m	13.6m	14.8m	H19.12/26	試験杭	
81	φ500	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.4m	14.7m	H20.1/11		
82	φ500	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.4m	14.5m	H20.1/12		
83	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.7m	H20.1/9		
84	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.7m	H20.1/9		
85	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.5m	H20.1/9		
86	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.6m	H20.1/9		
87	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.7m	H20.1/9		
88	φ400	11m	B種 11m		8.0m	9.6m	10.7m	H20.1/9		
89	φ300	11m	B種 11m		8.0m	9.7m	10.4m	H20.1/16		
90	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.7m	H20.1/9		
91	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.7m	H20.1/9		
92	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.7m	H20.1/9		
93	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.5m	H20.1/10		
94	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.5m	H20.1/10		
95	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.6m	H20.1/10		
96	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.6m	H20.1/10		
97	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.6m	H20.1/10		
98	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.5m	H20.1/11		
99	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.6m	H20.1/11		
100	φ400	15m	A種 7m	B種 8m	9.5m	13.5m	14.7m	H20.1/10		
㉑	φ400	17m	A種 7m	B種 10m	9.5m	13.6m	14.5m	H19.12/27	試験杭	
102	φ500	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.4m	17.7m	H20.1/12		
103	φ500	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.4m	17.7m	H20.1/12		
㉔	φ500	20m	A種 10m	B種 10m	13.2m	16.4m	17.5m	H19.12/26	試験杭	
105	φ500	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.4m	17.7m	H20.1/12		
106	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.5m	17.7m	H20.1/11		
107	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.5m	17.7m	H20.1/11		
108	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.5m	17.8m	H20.1/11		
109	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.5m	17.6m	H20.1/12		
110	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.3m	17.7m	H20.1/12		
111	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.3m	17.7m	H20.1/12		
112	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.3m	17.7m	H20.1/12		
113	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.3m	17.7m	H20.1/15		
114	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.3m	17.7m	H20.1/12		
115	φ400	18m	A種 10m	B種 8m	13.2m	16.3m	17.7m	H20.1/12		
116	φ400	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.4m	19.7m	H20.1/15		
117	φ400	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.4m	19.6m	H20.1/15		
118	φ500	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.4m	19.7m	H20.1/15		
119	φ500	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.4m	19.9m	H20.1/12		
120	φ400	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.3m	19.7m	H20.1/15		
121	φ400	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.3m	19.7m	H20.1/15		
122	φ500	20m	A種 12m	B種 8m	16.7m	18.4m	19.8m	H20.1/15		
㉓	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	16.7m	16.7m	16.9m	H19.12/25	試験杭	
124	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.7m	H20.1/16		
125	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.7m	H20.1/16		
126	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.7m	H20.1/17		
127	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.5m	H20.1/16		
128	φ500	22m	A種 12m	B種 10m	20.1m		21.7m	H20.1/17		
㉙	φ500	24m	A種 12m	B種 12m	20.1m	21.0m	21.6m	H19.12/26	試験杭	

特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：200	S－03
					図面名称	杭伏図		



基礎及びピット伏図　1：200

特記以外は下記による

1．一般基礎下端：GL -1600
- □：GL -1700
- ( )：GL -1800
- 〈 〉：GL -1900
- 《 》：GL -2000
- ○：GL -2100
- ≪ ≫：GL -2200
- [ ]：GL -3200

2．底盤下端：GL -2600
( ) 内数値は GLからの下り寸法を示す

3．▨：土間コンクリート GL-1250
(厚さ150、配筋D10@200 シングルクロス、砕石厚さ60)

4．⊠：左記表示は釜場（300x300x300）を示す。

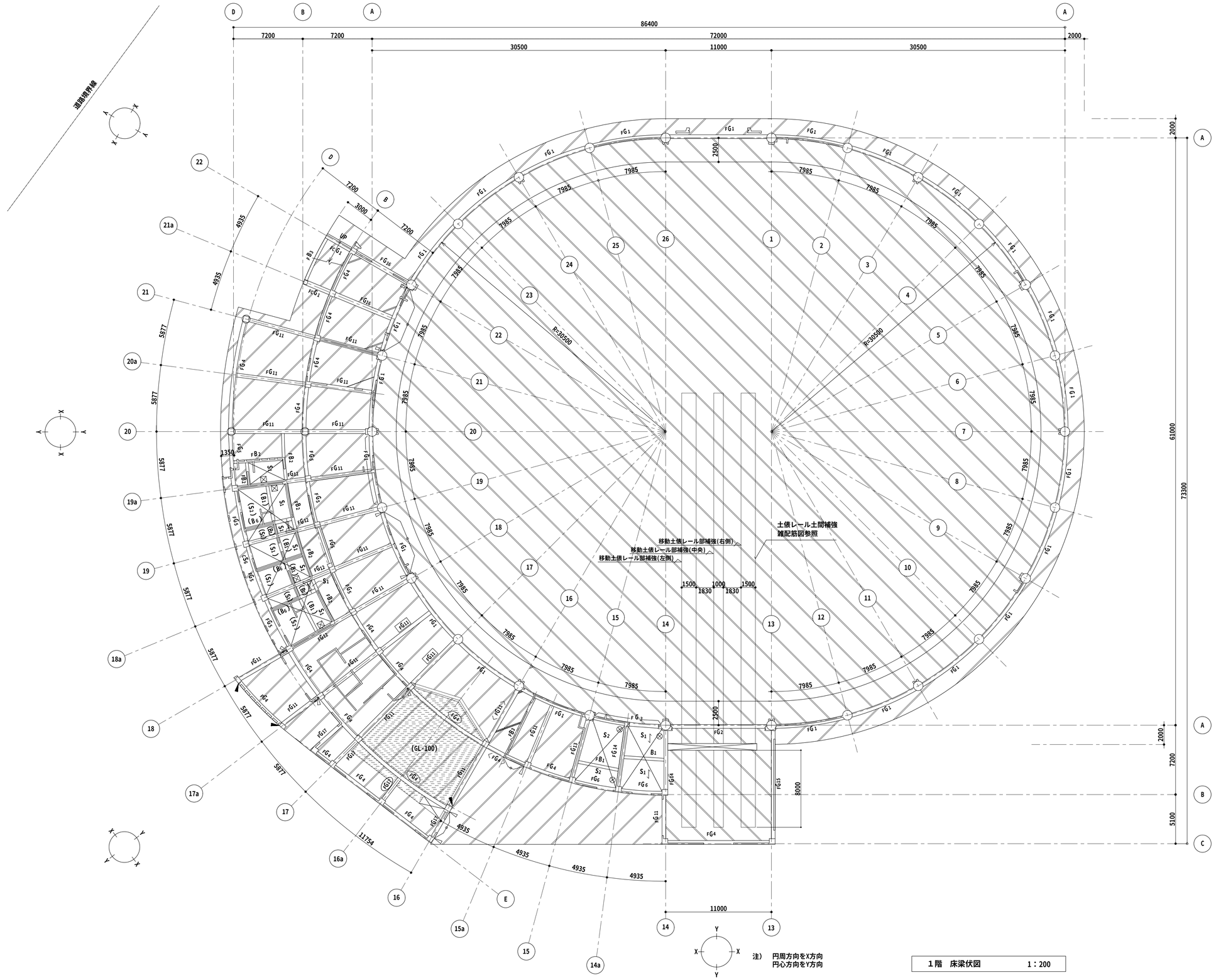
特記事項

施工
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

監理者	現場代理人	製図

工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）
工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）
図面名称	基礎及びピット伏図

縮尺	図面番号
1：200	S－04



1階 床梁伏図 1：200

特記以外は下記による

1．一般地中梁天端： GL ±0
- ： GL -200
- ： GL -450
- ： GL -600

2．一般床版・小梁天端：1SL±0
- （ ）：1SL-70

3．：下部ピットを示す。

4．：土間コンクリート（FC=21、S=15）
（厚さ150、配筋D10@200 シングルクロス、砕石厚さ150）
：土間コンクリート（FC=18、S=15）
（厚さ150、配筋D10@200 シングルクロス、砕石厚さ60）

5．：増打コンクリート

6．：主筋方向を示す

7．：左記表示は床開口を示す。

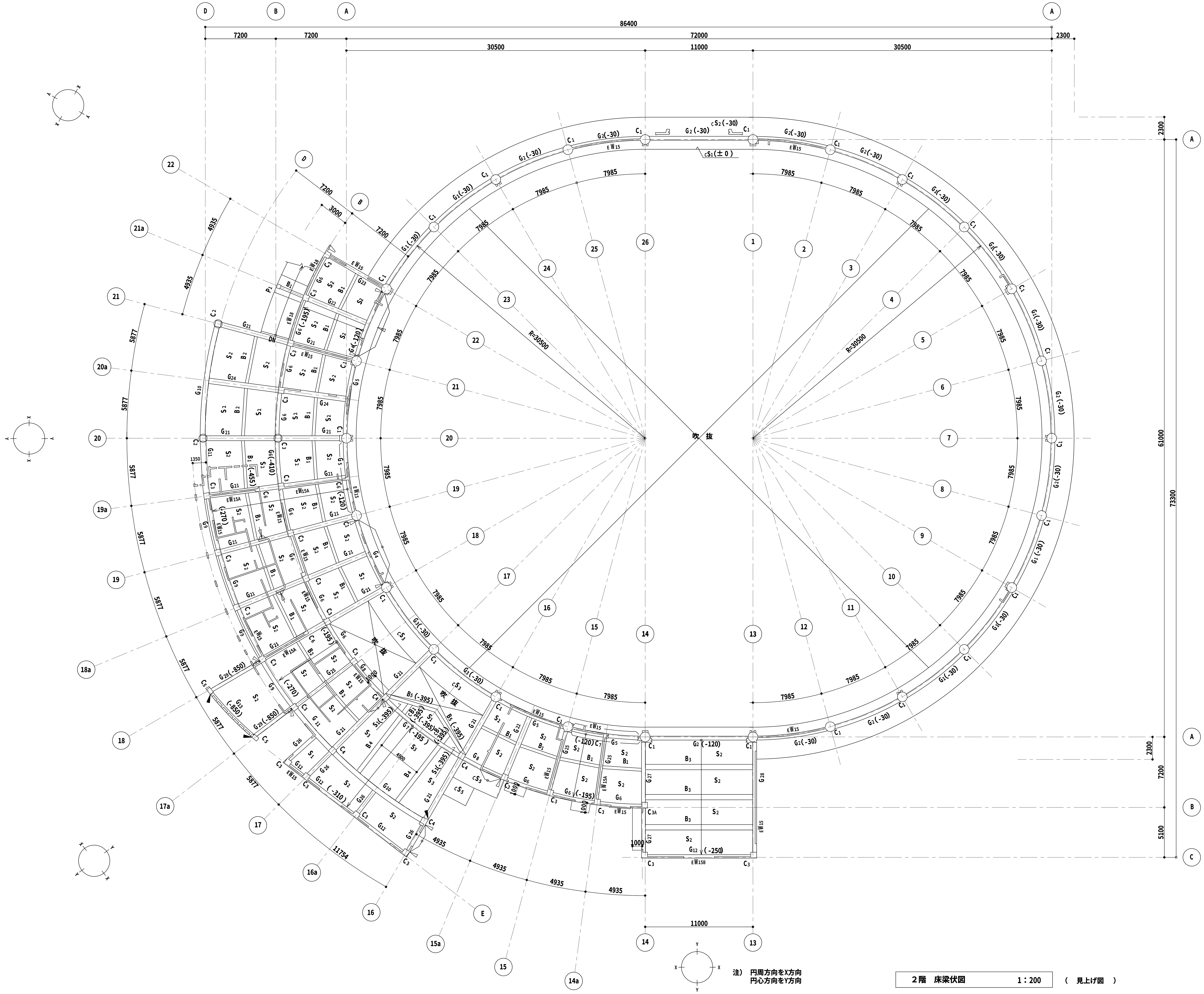
8．：構造スリット(壁・床面)
：構造スリット(壁面のみ)
：構造スリット(床面のみ)
：構造スリット(床面のみ)の範囲を示す。

特記事項

施工
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

監理者	現場代理人	製図

工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：200	S－05
図面名称	1階床梁伏図		



注） 円周方向をX方向
円心方向をY方向

2階　床梁伏図	1：200

（　見上げ図　）

特記以外は下記による

1 .一般壁：W_{15}（外壁・フレーム内）
雑壁：W_{12}

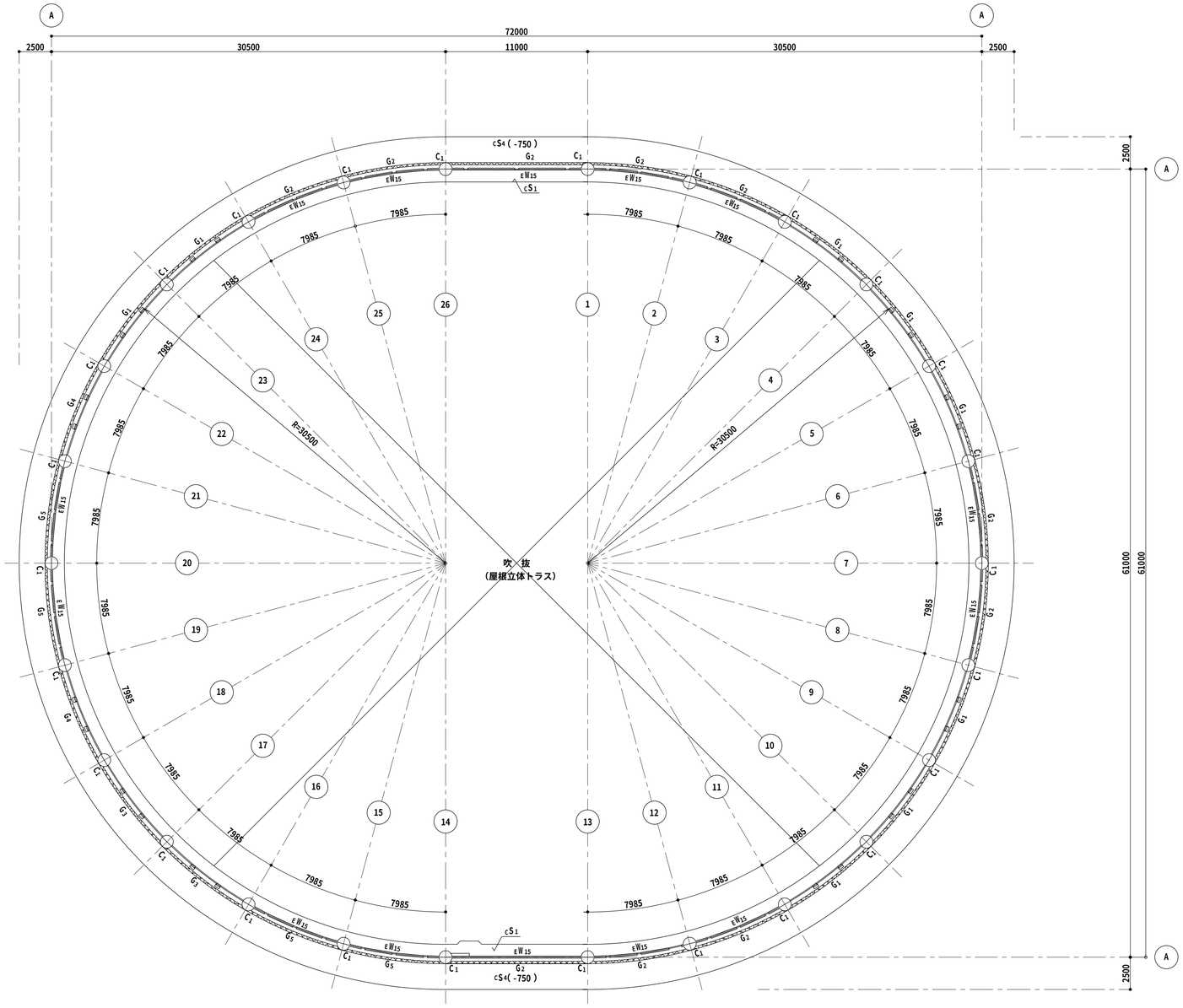
2 . ▻ ：構造スリット(壁・床面)
► ：構造スリット(壁面)
→▻ ：構造スリット(床面)
⌒ ：構造スリット(床面のみ)の範囲を示す。

3 .梁天端＝床版天端
（　）内数値は 2SL からの下り寸法を示す
A通り大梁天端 :2 SL -120
B通り大梁天端 :2 SL -195
C通り大梁天端 :2 SL -250
D通り大梁天端 :2 SL -270
E通り大梁天端 :2 SL -310

4 .→ ：スラブ勾配

5 .⊠ ：増打コンクリート

特記事項	施　工	監理者	現場代理人	製　図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮　尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：200	S－06
					図面名称	2階床梁伏図		



R階　床梁伏図　　1：200　　（　見上げ図　）

特記以外は下記による

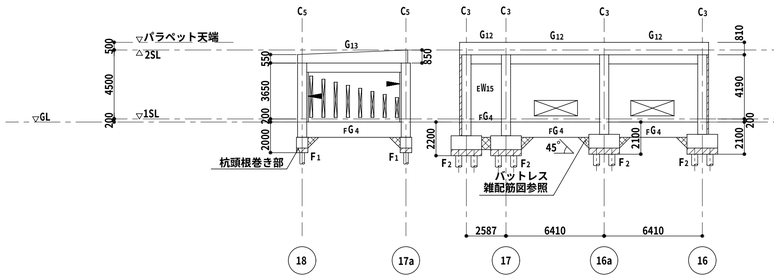
1．一般壁：W_{15}

2．一般梁・床版天端：RSL ±0

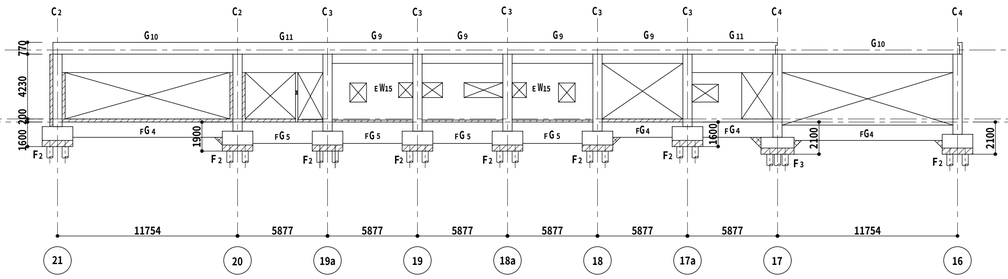
（　）内数値は RSL からの下り寸法を示す

3．▨：増打コンクリート

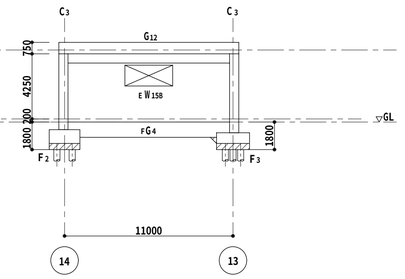
特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：200	S－07
					図面名称	R階床梁伏図		



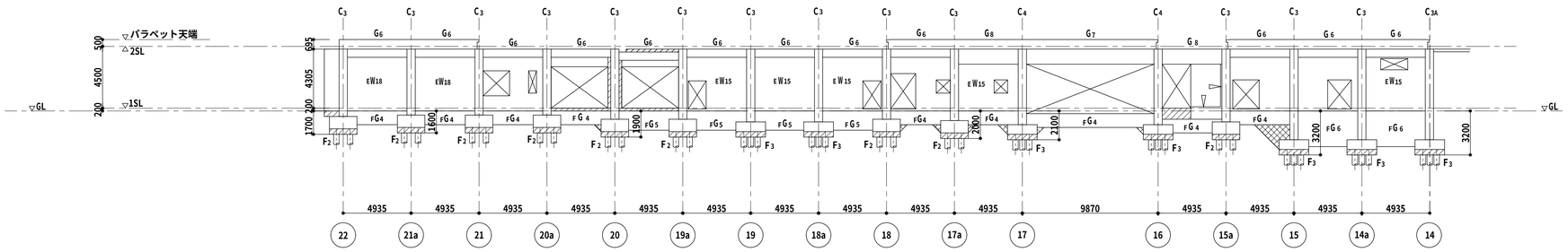
E 通 軸組図 1：200



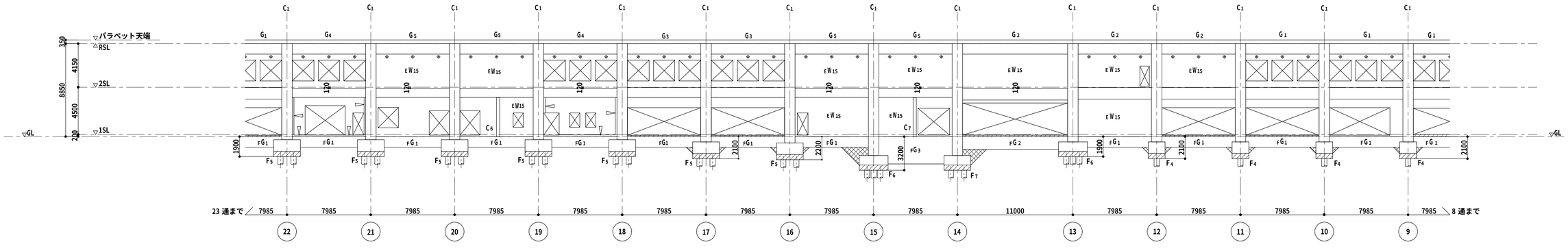
D 通 軸組図 1：200



C 通 軸組図 1：200



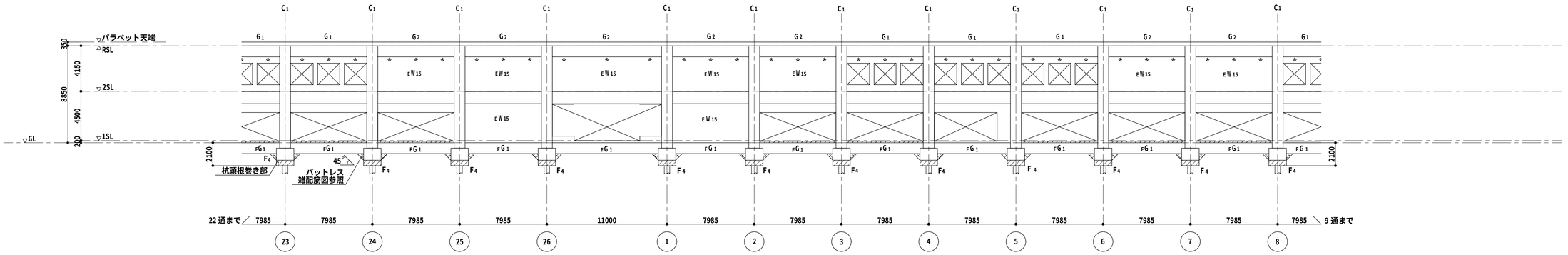
B 通 軸組図 1：200



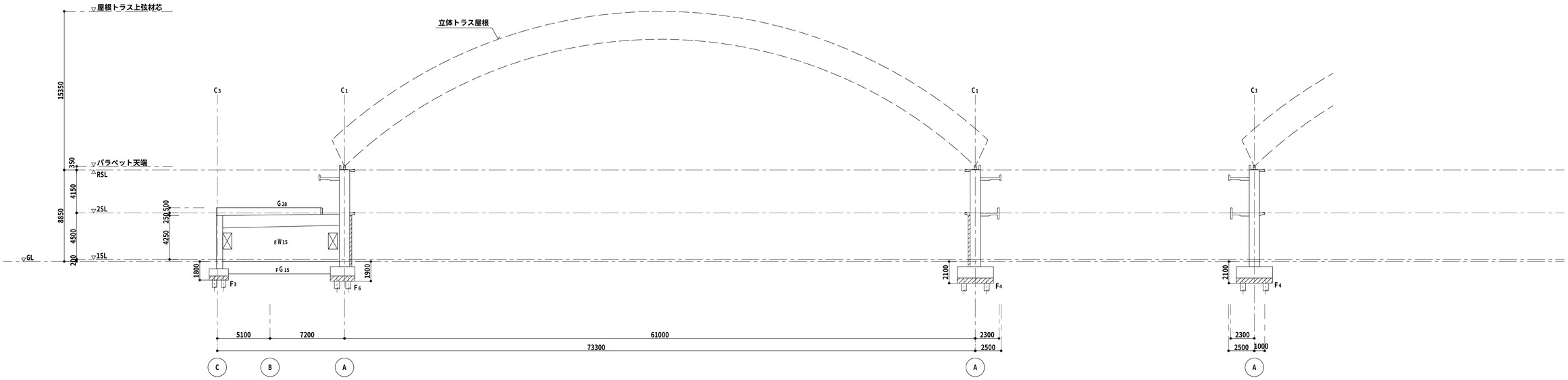
A 通 軸組図－1 1：200

特記以外は下記による
1．一般壁：W15
2．梁符号は上階に倣う。
3．▨：増打コンクリート
4．▻：構造スリット(壁・床面)
◀：構造スリット(壁面のみ)
▻：構造スリット(床面のみ)

特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：200	S－08
					図面名称	軸組図 - 1		



A 通 軸組図－2 1：200

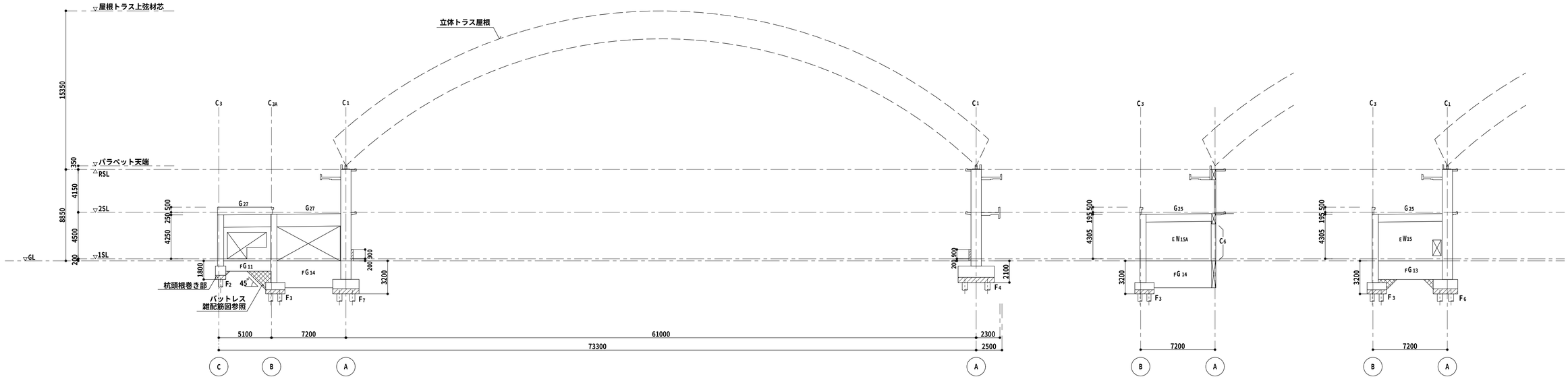


1－13 通 軸組図 1：200

2～6，8～12，23～25 通 軸組図 1：200

特記以外は下記による
1．一般壁：W15
2．梁符号は上階に倣う。
3．▨：増打コンクリート

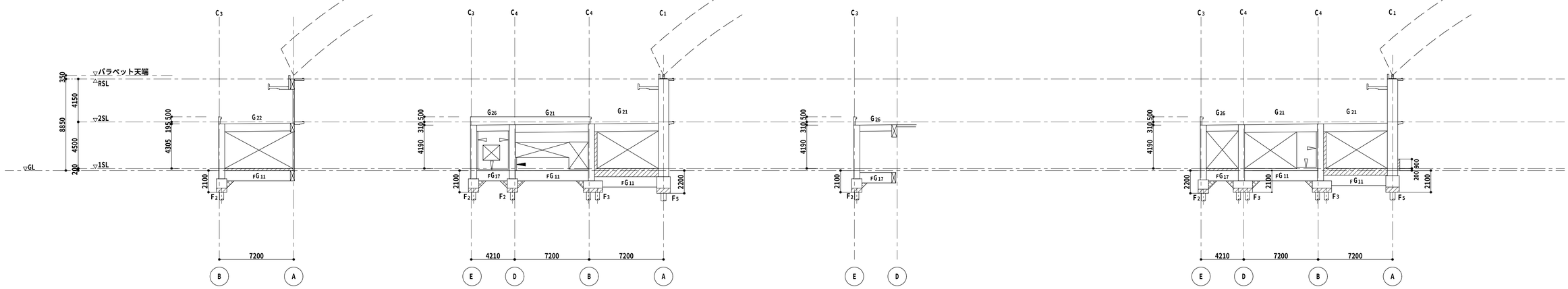
特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：200	S－09
					図面名称	軸組図 - 2		



14 – 26 通　軸組図　1：200

14a 通　軸組図　1：200

15 通　軸組図　1：200



15a 通　軸組図　1：200

16 通　軸組図　1：200

16a 通　軸組図　1：200

17 通　軸組図　1：200

特記以外は下記による

1．一般壁：W15

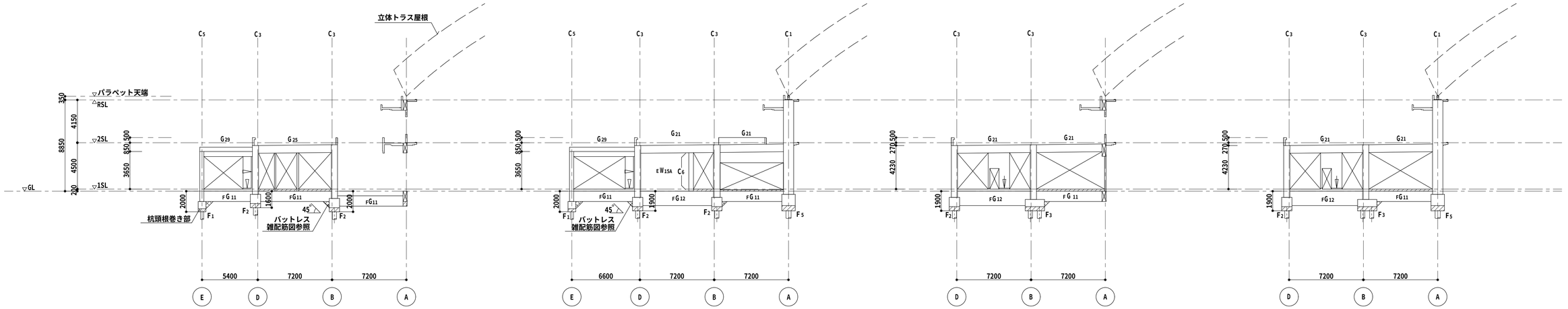
2．▷：構造スリット(壁・床面)

►：構造スリット(壁面のみ)

-▷：構造スリット(床面のみ)

3．▨：増打コンクリート

特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：200	S－10
					図面名称	軸組図－3		

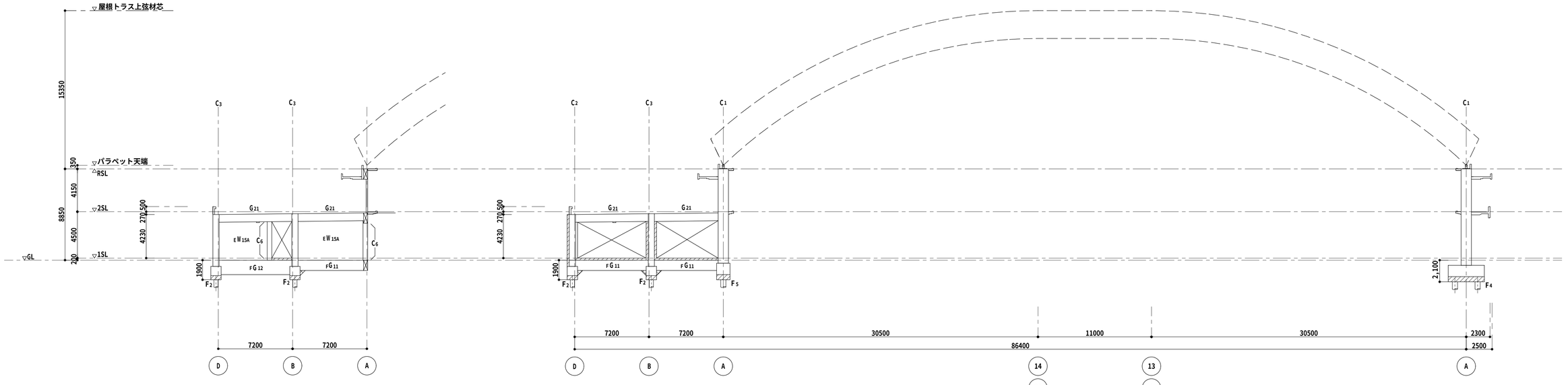


17a 通 軸組図 1：200

18 通 軸組図 1：200

18a 通 軸組図 1：200

19 通 軸組図 1：200



19a 通 軸組図 1：200

7 – 20 通 軸組図 1：200

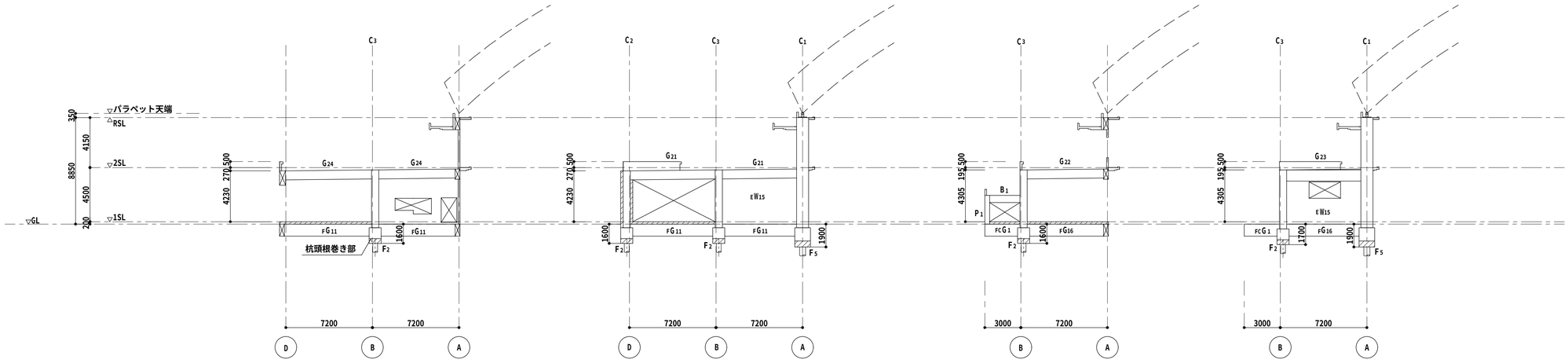
特記以外は下記による
1．一般壁：W15
2．▨：増打コンクリート
3．▻：構造スリット(壁・床面)
▬▻：構造スリット(壁面のみ)
═▻：構造スリット(床面のみ)

特記事項

施工
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

監理者	現場代理人	製図

工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：200	S－11
図面名称	軸組図－4		



20a 通 軸組図 1：200

21 通 軸組図 1：200

21a 通 軸組図 1：200

22 通 軸組図 1：200

特記以外は下記による
1．一般壁：W15
2．▨：増打コンクリート

特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：200	S－12
					図面名称	軸組図 - 5		

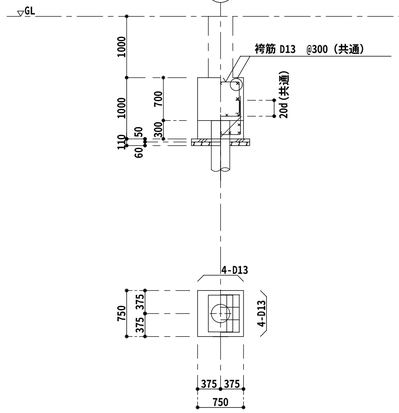
基礎リスト　1：50

h1	ヶ所	h1	ヶ所
300	5	700	1
400	1	800	4
500	1	900	2
600	8		

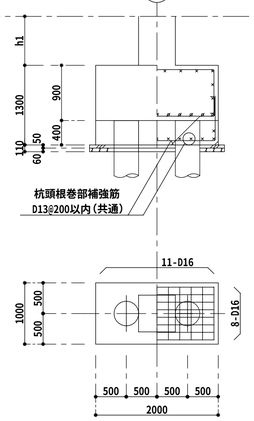
h1	ヶ所
700	1
800	2
1000	3
2100	3

h1	ヶ所
300	5
500	1
600	1

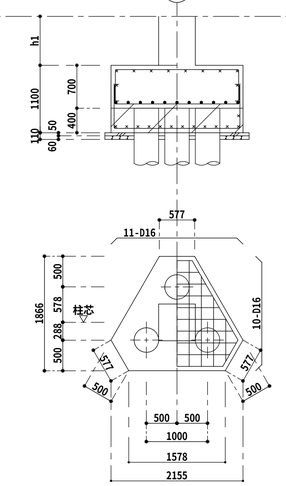
F1 1-300φ (2ヶ所)



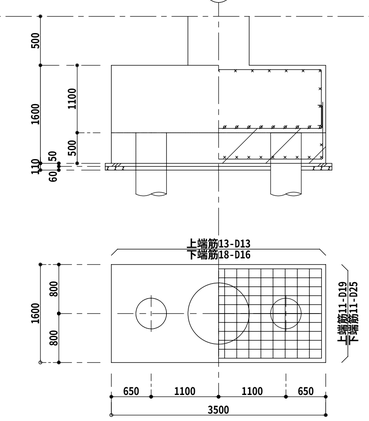
F2 2-400φ (22ヶ所)



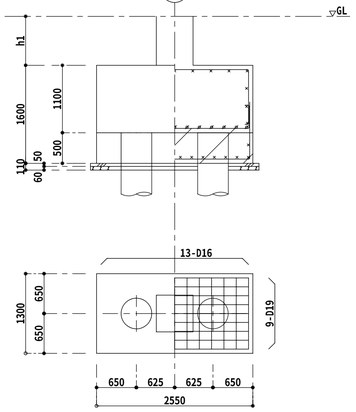
F3 3-400φ (9ヶ所)



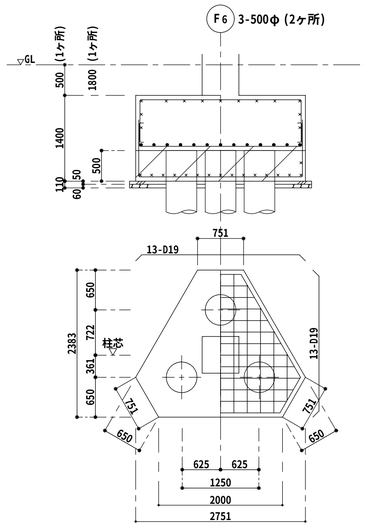
F4 2-500φ (16ヶ所)



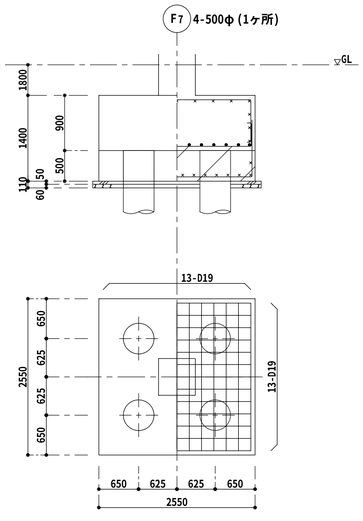
F5 2-500φ (7ヶ所)



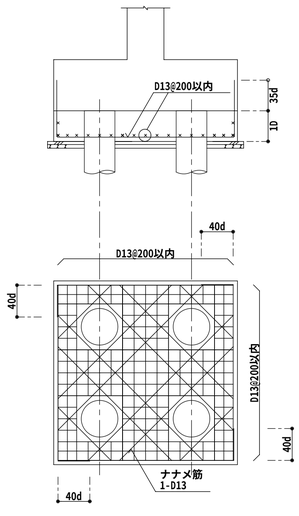
F6 3-500φ (2ヶ所)



F7 4-500φ (1ヶ所)



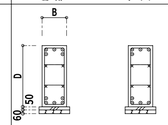
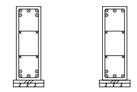
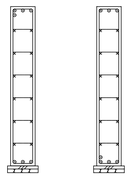
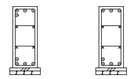
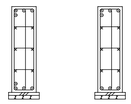
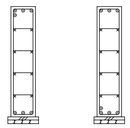
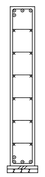
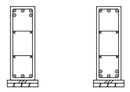
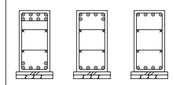
根巻鉄筋配筋要領



特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：50	S－13
					図面名称	基礎リスト		

地中梁リスト　1：50

注）特記以外　1．スターラップは□-D13@200　2．腹筋は 6-D13、腹筋用中止筋は D10@1000以内

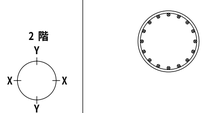
符　号	FG1		FG2		FG3		FG4		FG5	FG6	FG11		FG12		FG13		FG14	FG15		FG16			FG17
位　置	端 部	中 央	端 部	中 央	端 部	中 央	端 部	中 央	全断面	全断面	端 部	中 央	端 部	中 央	端 部	中 央	全断面	端 部	中 央	B 端	中 央	A 端	全断面
断　面																							
B x D	400 x 1000		400 x 1200		400 x 2600		400 x 1000		400 x 1400	400 x 2600	400 x 1000		400 x 1400		400 x 1800		400 x 2600	400 x 1200		500 x 1000			400 x 1000
上端筋	5-D25	4-D25	5-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	5-D25	3-D25	8-D25	6-D25	4-D25	4-D25
下端筋	5-D25	4-D25	5-D25	4-D25	3-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	3-D25	4-D25	4-D25	3-D25	5-D25	6-D25	4-D25	4-D25	4-D25
スターラップ													□- D13 @ 100										
腹　筋	4-D13		4-D13		12-D13		4-D13			12-D13	4-D13				8-D13		12-D13	4-D13		4-D13			4-D13

符　号	FB1	FB2	FB3			FCG1							
位　置	全断面	全断面	端 部	中 央		全断面							
断　面													
B x D	300 x 1800	300 x 1400	300 x 600			500 x 1000							
上端筋	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19		8-D25							
下端筋	3-D19	3-D19	3-D19	5-D19		6-D25							
スターラップ	□- D10 @ 200	□- D10 @ 200	□- D10 @ 200										
腹　筋	8-D13		2-D13			4-D13							

特記事項	施　工	監理者	現場代理人	製　図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮　尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：50	S－14
					図面名称	地中梁リスト		

柱リスト　1：50

注）特記以外　1．一般部フープは□-D13@100　2．仕口部フープは□-D13@150　3． 左記表示は二段配筋を示す。

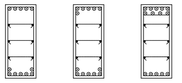
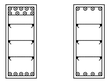
符号		C_1	C_2	C_3	C_{3A}	C_4	C_5	C_6	C_7
2階									
B x D		φ1000							
主筋		16-D29							
フープ	一般部								
	柱頭仕口部	○-D13 @ 100							
1階									
B x D		φ1000	600 x 600	600 x 600	600 x 600	600 x 600	600 x 400	300 x 450	300 x 450
主筋		26-D29	14-D25	12-D25	14-D25	20-D25	8-D22	4-D19	6-D22
フープ	一般部							□-D10 @ 100	□-D10 @ 100
	柱頭仕口部	○-D13 @ 100						□-D10 @ 100	□-D10 @ 100
	地中梁部	○-D13 @ 100						□-D10 @ 100	□-D10 @ 100

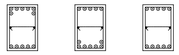
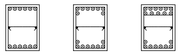
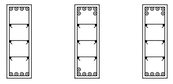
間柱リスト　1：50

符号	P_1
断面	
B x D	400 x 400
主筋	8-D19
一般部フープ	□-D10 @ 100

梁リスト　1：50

注）特記なき限り、1．スターラップは□-D13@200とする。2．腹筋は2-D10とし、腹筋用巾止筋はD10@1000以内とする。

符号	G_1	G_2	G_3	G_4	G_5	G_6	G_7	G_8	G_9	G_{10}	G_{11}
位置	端部 中央	全断面	端部 中央	端部 中央	全断面	全断面	端部 中央	⑯,⑰端 中央 15a,17a端	全断面	⑯,㉑端 中央 ⑰,⑳端	⑰,⑳端 中央 17a,19a端
R階	腹筋は柱に35d定着する事	腹筋は柱に35d定着する事	腹筋は柱に35d定着する事	腹筋は柱に35d定着する事	腹筋は柱に35d定着する事						
B x D	400 x 1000	400 x 1000	400 x 1000	400 x 1000	400 x 1000						
上端筋	5-D25 5-D25	4-D25	5-D25 4-D25	5-D25 4-D25	4-D25						
下端筋	4-D25 5-D25	4-D25	4-D25 5-D25	4-D25 5-D25	4-D25						
スターラップ											
腹筋	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13	4-D13						
2階	腹筋は柱に35d定着する事	腹筋は柱に35d定着する事	腹筋は柱に35d定着する事								
B x D	400 x 1100	400 x 1100	400 x 950	400 x 850	400 x 850	400 x 600	400 x 1100	400 x 1100	400 x 600	500 x 1200	500 x 1200
上端筋	5-D25 5-D25	4-D25	4-D25 4-D25	6-D25 4-D25	3-D25	3-D25	7-D25 4-D25	7-D25 7-D25 4-D25	3-D25	5-D25 6-D25 9-D25	9-D25 9-D25 4-D25
下端筋	4-D25 4-D25	4-D25	4-D25 4-D25	4-D25 4-D25	3-D25	3-D25	4-D25 6-D25	4-D25 4-D25 4-D25	3-D25	7-D25 7-D25 5-D25	5-D25 5-D25 4-D25
スターラップ											
腹筋	6-D13	6-D13	6-D13				4-D10	4-D10		6-D10	6-D10

符号	G_{12}	G_{13}	G_{21}	G_{22}	G_{23}	G_{24}	G_{25}	G_{26}	G_{27}	G_{28}	G_{29}
位置	全断面	全断面	A,D端 中央 B端	B端 中央 A端	全断面	A,D端 中央 B端	端部 中央	全断面	A,C端 中央 B端	全断面	全断面
R階											
B x D											
上端筋											
下端筋											
スターラップ											
腹筋											
2階											
B x D	350 x 600	350 x 600	500 x 750	500 x 750	400 x 930	550 x 750	350 x 750	400 x 600	400 x 1200	400 x 1200	350 x 600
上端筋	3-D25	3-D25	4-D25 6-D25 9-D25	7-D25 5-D25 5-D25	3-D25	6-D25 8-D25 11-D25	5-D25 3-D25	4-D25	4-D25 6-D25 6-D25	4-D25	3-D25
下端筋	3-D25	3-D25	4-D25 7-D25 7-D25	5-D25 7-D25 5-D25	3-D25	6-D25 8-D25 8-D25	3-D25 5-D25	3-D25	4-D25 5-D25 4-D25	4-D25	3-D25
スターラップ			-D13 @ 100	-D13 @ 150		-D13 @ 150					
腹筋					4-D10				6-D10	6-D10	

特記事項

施工
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

監理者	現場代理人	製図

工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：50	S－15
図面名称	柱リスト・梁リスト		

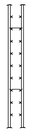
小梁リスト　1：50

注）特記以外　1．スターラップは□-D10@200　2．腹筋は2-D10、腹筋用巾止筋はD10@1000以内

符号	B_1	B_2	B_3	B_4	B_5	B_6		cB_1			
位置	全断面	⑳ ㉑ 端　中央　⑳a ⑰a 端 ⑰ ⑱ 端	端部　中央	端部　中央	全断面	端部　中央		全断面			
断面											
B x D	300 x 600	300 x 600	550 x 1000	450 x 750	350 x 650	350 x 650		450 x 550			
上端筋	3-D19	3-D19　3-D19　4-D19	6-D25　6-D25	4-D25　4-D25	6-D19	4-D19　4-D19		5-D25			
下端筋	3-D19	3-D19　3-D19　3-D19	6-D25　10-D25	5-D25　7-D25	4-D19	4-D19　6-D19		5-D25			
スターラップ			□- D13 @ 200	□- D13 @ 200	□- D10 @ 150			□- D13 @ 200			
腹筋			4-D10					———			

壁リスト　1:50

注）特記なき限り、1．巾止筋はD10@1000以内とする。（シングル配筋は除く）

符号		W_{12}	W_{15}	W_{25}
断面				
厚サ		120	150	250
縦筋		D10 @ 150　シングル配筋	D13 @ 200　シングル配筋	D13 @ 200　ダブル配筋
横筋		D10 @ 150　シングル配筋	D13 @ 200　シングル配筋	D13 @ 200　ダブル配筋
開口部補強筋	縦筋	1-D13	2-D13	2-D16
	横筋	1-D13	2-D13	2-D16
	斜筋	2-D10	2-D13	2-D16

符号		$_EW_{15}$	$_EW_{15A}$	$_EW_{15B}$	$_EW_{18}$
断面					
厚サ		150	150	150	180
縦筋		D13 @ 200　シングル配筋	D10 @ 150　シングル配筋	D13 @ 200　シングル配筋	D10 @ 150　ダブル配筋
横筋		D13 @ 200　シングル配筋	D10 @ 150　シングル配筋	D13 @ 200　シングル配筋	D10 @ 150　ダブル配筋
開口部補強筋	縦筋	2-D13	2-D13	3-D13	2-D16
	横筋	2-D13	2-D13	3-D13	2-D16
	斜筋	2-D13	2-D13	2-D13	2-D16

床版リスト

符号	厚サ	位置	短辺方向 端部	短辺方向 中央	長辺方向 端部	長辺方向 中央
S_1	150	上端筋	D10D13 @200	———	D10 @200	———
		下端筋	D10 @200	———	D10 @200	———
S_2	150	上端筋	D13 @200	———	D10D13 @200	———
		下端筋	D10D13 @200	———	D10 @200	———
S_3	200	上端筋	D10D13 @100	———	D13 @200	———
		下端筋	D10 @100	———	D10 @200	———
		上端筋				
		下端筋				
cS_1	150	上端筋	D13 @200	———	D10 @200	———
		下端筋	D10 @200	———	D10 @200	———
cS_2	根元 250	上端筋	D13D16 @100	———	D13 @200	———
	先端 180	下端筋	D13 @100	———	D13 @200	———
cS_3	根元 250	上端筋	D13D16 @100	———	D13 @150	———
	先端 180	下端筋	D13 @100	———	D13 @150	———
cS_4	根元 250	上端筋	D13 @100	———	D13 @200	———
	先端 150	下端筋	D13 @200	———	D13 @200	———
cS_5	220	上端筋	D13D16 @100	———	D10 @200	———
		下端筋	D13 @100	———	D10 @200	———
cS_6	200	上端筋	D13 @100	———	D10 @200	———
		下端筋	D10 @100	———	D10 @200	———
		上端筋				
		下端筋				
$_FS_1$	300	上端筋	D16 @150	———	D13D16 @150	———
		下端筋	D13D16 @150	———	D13 @150	———
$_FS_2$	200	上端筋	D13D16 @150	———	D13D16 @150	———
		下端筋	D13 @150	———	D13 @150	———

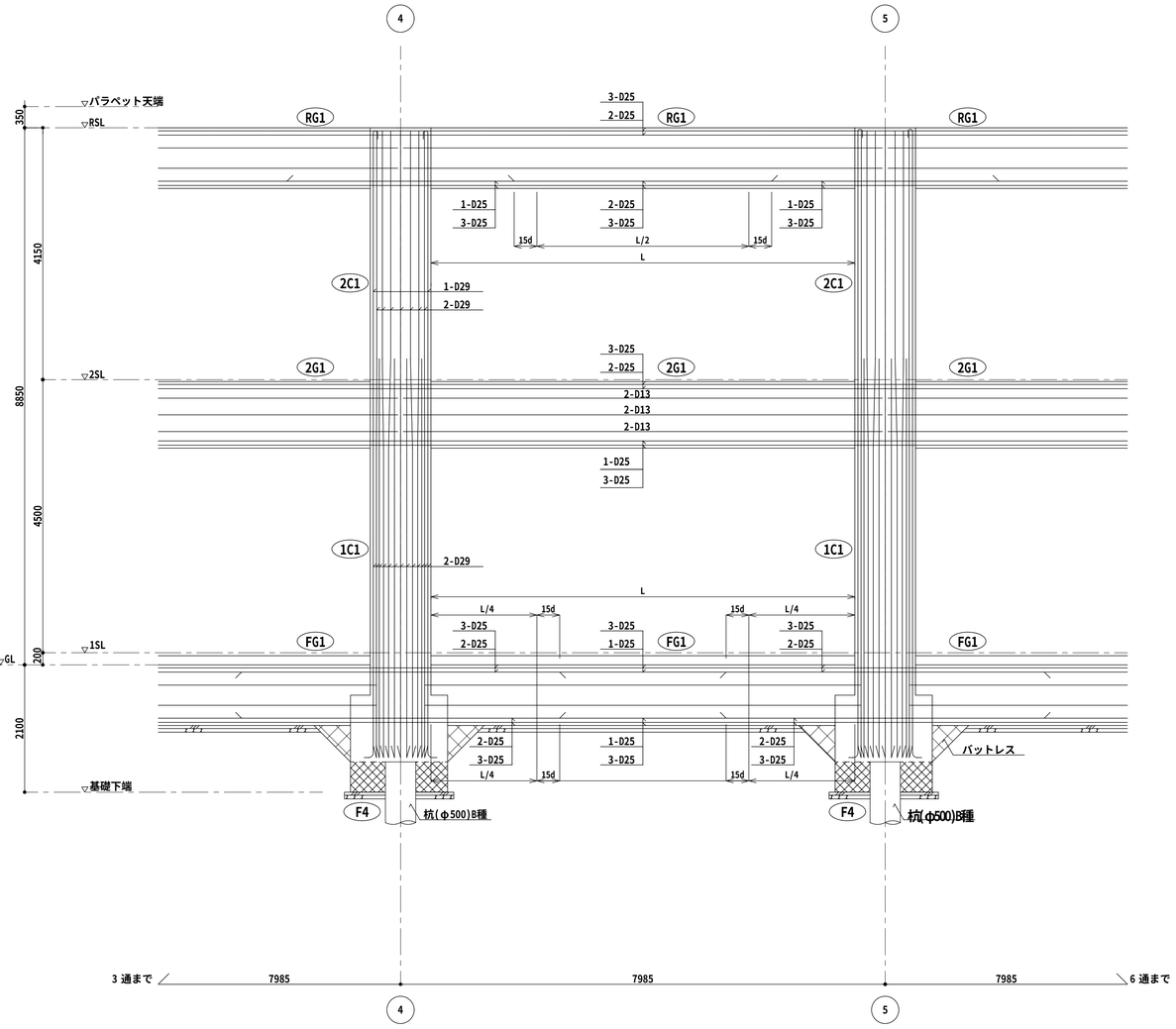
特記事項

施工
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

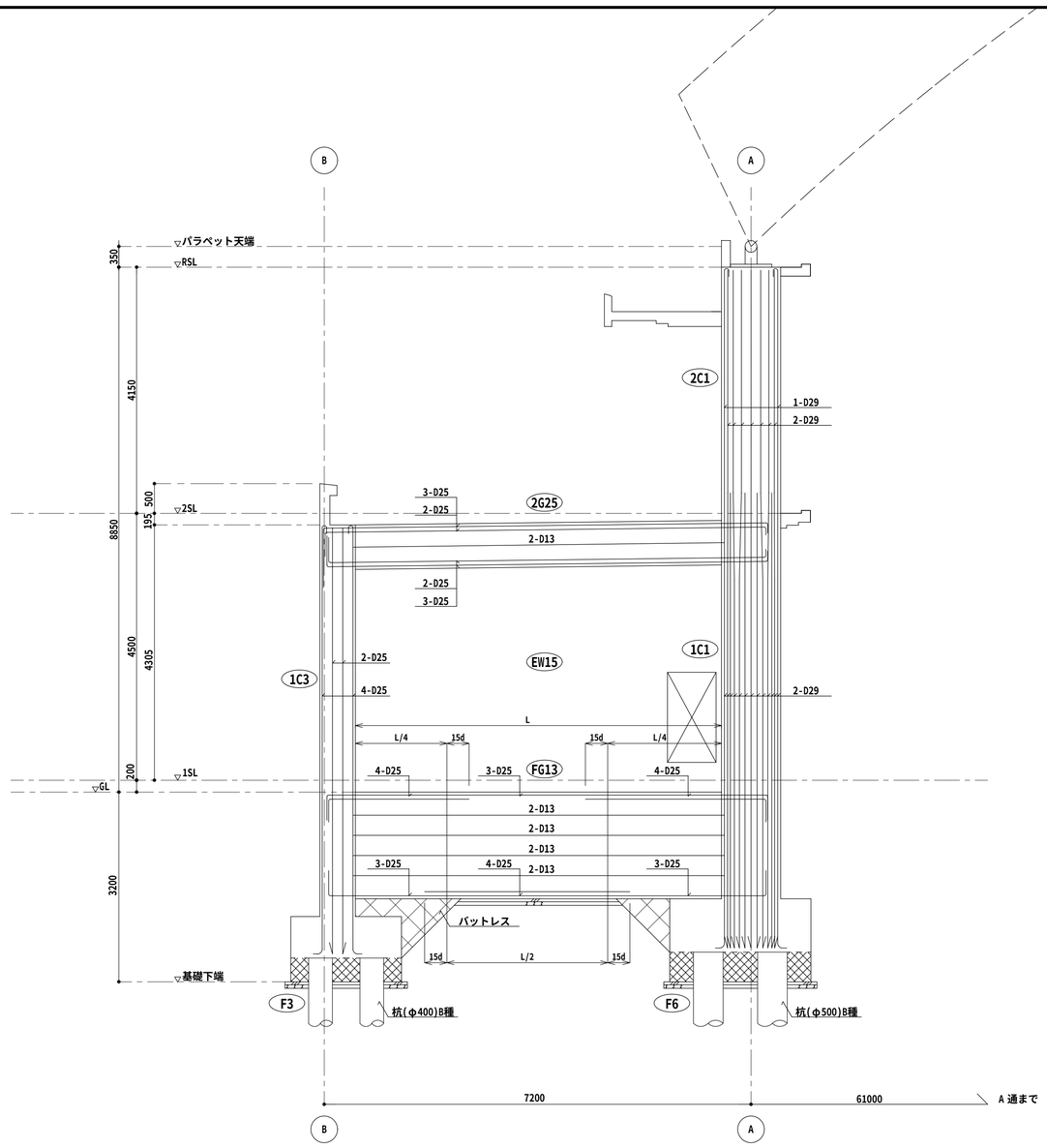
監理者	現場代理人	製図

工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）
工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)
図面名称	小梁リスト・壁リスト・床版リスト

縮尺	図面番号
1：50	S－16



A 通架構配筋図 1：50



15 通架構配筋図 1：50

特記以外は下記による

1．一般壁：W15

2．フープ：一般部 ○ －D13@100、仕口部　柱リスト参照

3．スターラップ：□ －D13@200

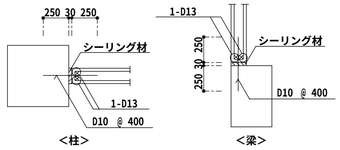
4．腹筋：4-D13、腹筋用巾止筋：D10@1000以内

5．▨ ：増打コンクリート

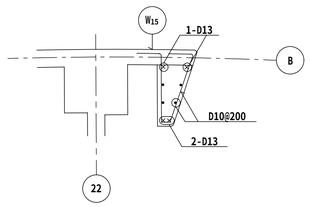
特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：50	S－17
					図面名称	架構配筋図		

雑　配　筋　図　　1：30

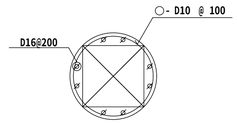
壁スリット要領図（完全スリット）



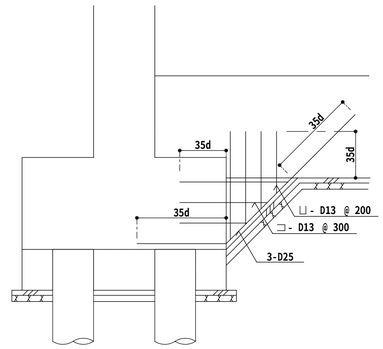
1階器具庫外部増打ち配筋図



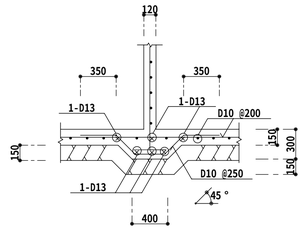
C2柱増打ち要領図



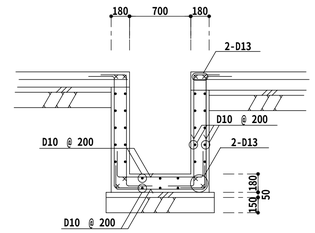
バットレス配筋図



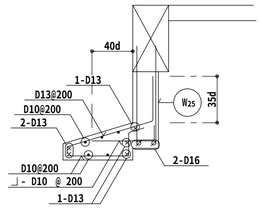
土間補強図



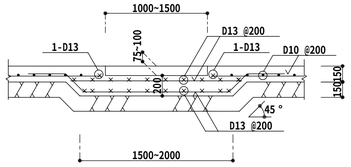
土俵格納庫ピット配筋図



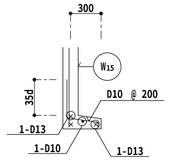
相撲場底配筋図



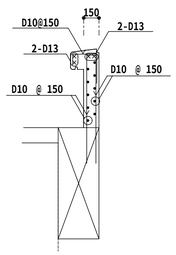
移動土俵レール部土間補強要領図



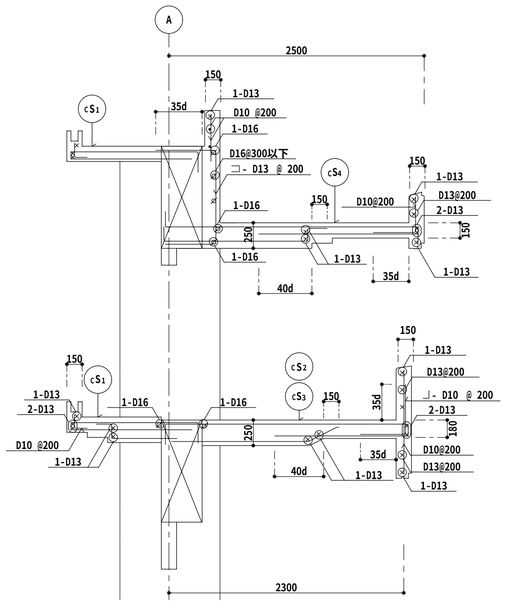
小庇配筋図



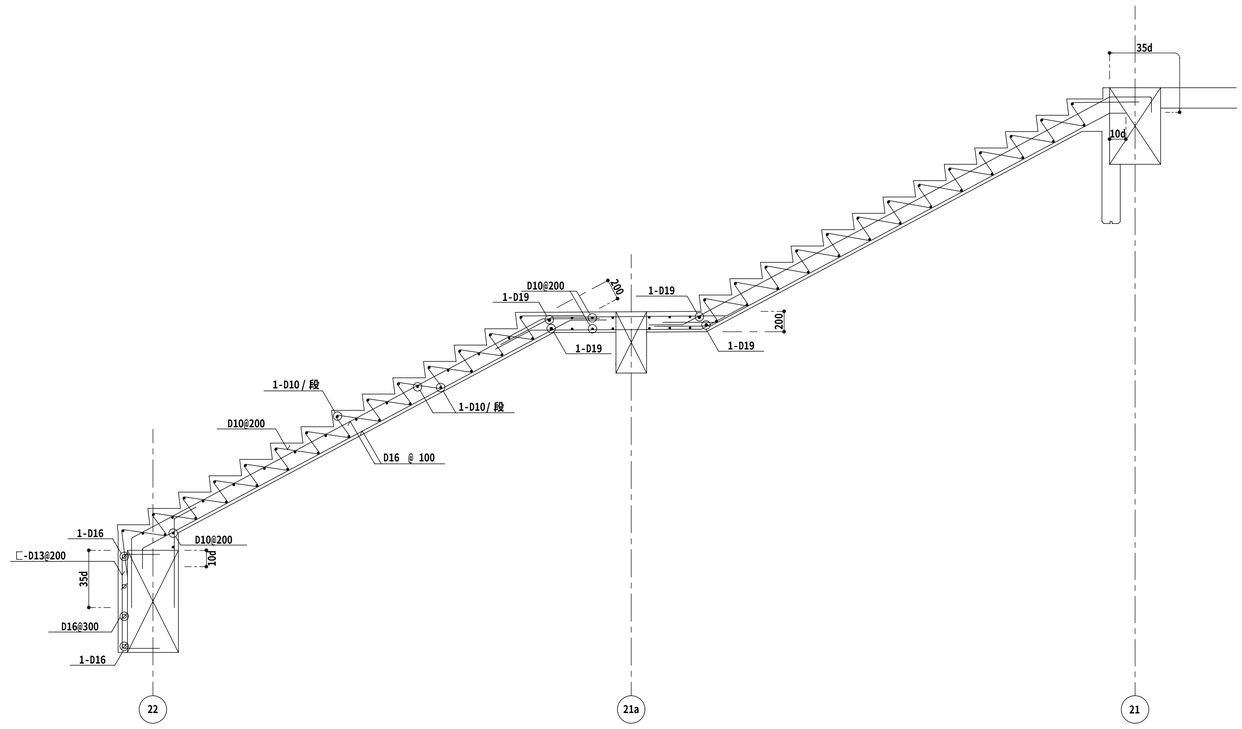
パラペット配筋図



片持ちスラブ配筋詳細図



屋外階段配筋図



特記事項

施　工
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

監理者	現場代理人	製　図

		縮　尺	図面番号
工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	1：30	S－18
工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）		
図面名称	雑配筋図		

鉄 骨 ト ラ ス 工 事 特 記 仕 様 書

1 適 用 範 囲

○ 屋根立体トラス鉄骨工事

2 構 造 形 式

○ 鋼製球形コネクター（グローブ）と軸芯方向スライドの特殊ボルトを持つ部材を使用した立体トラスである。

3 構 造 の 概 要

○ 本工事の架構は、トラス部材と節点の球状のグローブ（鋼球形コネクター）により組み立てる立体トラスである。
部材の端末にはボルトが組み込まれており、そのボルトの外側には、ナット状のワッパー（ネジ込み補助ナット）がはまっている。
このワッパー（ネジ込み補助ナット）を回転させると、回転力がボルトに伝達される様、ピンで連結されている。従って、節点組立後の状態は、部材とグローブ（鋼製球形コネクター）の間にワッパー（ネジ込み補助ナット）が介在しており、それらを継ぎ合わせるボルトが内在している。（図１参照）

○ 部材の引張力はボルトによって、又圧縮力はワッパー（ネジ込み補助ナット）によってグローブ（鋼製球形コネクター）に伝えられる。

4 用 語 の 定 義

（本設計に使用する固有の名称を次のように定める。）

○ グローブ（鋼製球形コネクター）
トラスを構成する部材の節点に使用する球形コネクター。

○ 支承グローブ（鋼製球形支承）
トラスの支持点に使用するグローブ（鋼製球形コネクター）で、ベースプレート、リブプレート等を組み合わせたもの。

○ 部材
パイプにスリーブ（鋼管仕口部材）を溶接し、ボルト、ワッパー（ネジ込み補助ナット）等の部品を組み込んだ最終完成品。

○ パイプ
部材本体の中枢をつかさどる鋼管。

○ スリーブ（鋼管仕口部材）
パイプ端末に溶接される部品でボルトとワッパー（ネジ込み補助ナット）に働く力を部材に伝える役割を果たす部品。

○ トラスボルト
ピン孔を持つ特殊ボルト。

○ ワッパー（ネジ込み補助ナット）
ナット形をした輪状の部品で打込みピンを介してボルトに回転を与えるためのスライドピン孔を有する。

○ 打込みピン
ワッパー（ネジ込み補助ナット）の回転をボルトに伝えるもので、ワッパー（ネジ込み補助ナット）とボルトを結合させる部品。

○ 付 加 孔
グローブ（鋼製球形コネクター）のボルト孔でトラス部材が取付く以外以外のものを付加孔という。
この孔を利用して母屋受金物やその他金物を取付ける。
原則として全てのグローブ（鋼製球形コネクター）にはＭ２０用（ねじ込み長さ２２㎜）のボルト孔。

・付加孔には現場にてＭ２０の詰めボルトを施す。

5 材 料

○ グローブ（鋼製球形コネクター）

5T（支承グローブ（鋼製球形支承））
ＪＩＳ Ｇ３１０６ 溶接構造用圧延鋼材 ＳＭ４９０Ａ相当品（φ180･φ220･φ260）

6T（一般グローブ（一般鋼製球形コネクター））
ＪＩＳ Ｇ４０５３ クロムモリブデン鋼鋼材（旧ＪＩＳ Ｇ４１０５） ＳＣＭ４３５（φ110～φ220）
ＳＣＭ４４０（φ260）
ＪＩＳ Ｇ４０５２ クロムモリブデン鋼鋼材 ＳＣＭ４３５Ｈ（φ110～φ220）
ＳＣＭ４４０Ｈ（φ260）

○ パイプ
建築構造用
ＪＩＳ Ｇ３４４４ 一般構造用炭素鋼管 ＳＴＫ４００

○ スリーブ（鋼管仕口部材）
ＪＩＳ Ｇ３１０１ 一般構造用圧延鋼材 ＳＳ４００

○ トラスボルト
9T
ＪＩＳ Ｇ４０５３ クロムモリブデン鋼鋼材（旧ＪＩＳ Ｇ４１０５） ＳＣＭ４３５（Ｍ20～Ｍ36）
ＪＩＳ Ｇ４０５２ クロムモリブデン鋼鋼材 ＳＣＭ４３５Ｈ（Ｍ20～Ｍ36）
ＪＩＳ Ｇ４０５３ ニッケルクロムモリブデン鋼鋼材（旧ＪＩＳ Ｇ４１０３） ＳＮＣＭ４３９（Ｍ42～Ｍ56）

○ ワッパー（ネジ込み補助ナット）
ＪＩＳ Ｇ４０５１ 機械構造用炭素鋼鋼材 Ｓ４５Ｃ

○ 打込みピン
ＪＩＳ Ｇ４３１４ ばね用ステンレス鋼線 ＳＵＳ３０４ＷＰＢ（Ｍ20～Ｍ36用）
ＪＩＳ Ｇ４０５３ クロムモリブデン鋼鋼材（旧ＪＩＳ Ｇ４１０５） ＳＣＭ４３５（Ｍ42～Ｍ56用）

○ リブプレート・ベースプレート
ＪＩＳ Ｇ３１３６ 建築構造用圧延鋼材 ＳＮ４００Ｂ ＳＮ４９０Ｂ
ＪＩＳ Ｇ３１０１ 一般構造用圧延鋼材 ＳＳ４００

○ アンカーボルト
ＪＩＳ Ｇ３１３８ 建築構造用圧延棒鋼 ＳＮＲ４００Ｂ ＳＮＲ４９０Ｂ

6 防 錆

使用塗料は、ホルムアルデヒド発散等級Ｆ☆☆☆☆認定材とする。

○ 支承グローブ（鋼製球形支承）
素地調整１種
無機ジンクプライマー 15μm（0.11kg/m²） × 1 回
エポキシ系プライマー 40μm（0.14kg/m²） × 2 回 （現場塗装）
エポキシ系中塗 30μm（0.14kg/m²） × 1 回 （現場塗装）
フッ素系上塗 25μm（0.07kg/m²） × 1 回 （現場塗装）
計）１５０μm

○ グローブ（鋼製球形コネクター）・ワッパー（ネジ込み補助ナット）
ＣＺコート 14g/m²
エポキシ系プライマー 40μm（0.14kg/m²） × 2 回 （現場塗装）
エポキシ系中塗 30μm（0.14kg/m²） × 1 回 （現場塗装）
フッ素系上塗 25μm（0.07kg/m²） × 1 回 （現場塗装）
計）１３５μm

○ パイプ
素地調整 １種
ジンクエポキシプライマー 40μm（0.40kg/m²） × 1 回
エポキシ系中塗 50μm（0.17kg/m²） × 2 回
フッ素系上塗 25μm（0.07kg/m²） × 1 回
計）１６５μm

○ トラスボルト
ＣＺコート 14g/m²

※特記外は工場塗装。

7 施 工 計 画 （立体トラス建方計画）

○ 施工にあたっては、事前に立体トラスの架構を始めようとする現場を調査し建方時の現場の状況を予測して事前に、建方方針を計画。

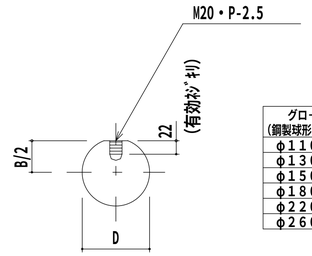
又、部材の組立ならびに組み上ったトラスの結合はいかなる場合も、部材の全部又は一部に無理な応力が働かないように計画。

8 其 の 他

○ 鉄骨トラスに取り付くあらゆる２次部材は節点に取り付ける。

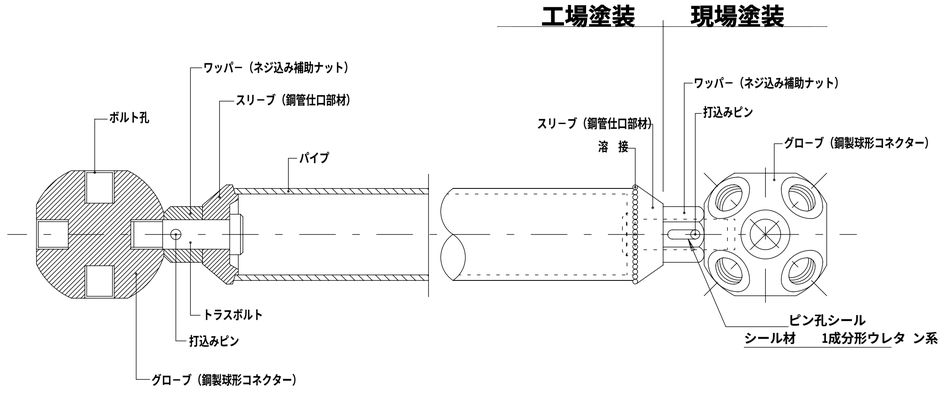
○ 其の他図面に明示なき事項については監督員の指示。

○ 各トラスの寸法は製作寸法とし、荷重等による変形は考慮しない。



グローブ（鋼製球形コネクター）	D	B
φ110／103	110	103
φ130／120	130	120
φ150／136	150	136
φ180／160	180	160
φ220／192	220	192
φ260／240	260	240

付加孔詳細図



（断 面 図） （姿 図）

図１。立体トラス接合部詳細図

日付	記号	訂正者	検図者
▽ /	－		
▽ /	－		
▽ /	－		
▽ /	－		

▽ /	－		
▽ /	－		
▽ /	－		
▽ /	－		

Maktax
太陽工業株式会社
一級建築士事務所・日本膜構造協会正会員

鉄 骨	STK400 STKR400 SS400	基 礎	Fc=18 N/mm² 以上
膜材名		膜材色	
塗 装		錆止め	種 回
塗装色		（	）
中塗り	回		
上塗り	回		

施工図		発行者	設計風速	―	m/sec
			設計積雪荷重		N／㎡（長期・短期）
受領者			縮 尺	1：1	
検図者	設計者 両角	製図者	作成年月日	2008/02/05	施工Ｎｏ．

工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）
図面内容	鉄骨トラス工事特記仕様書
設計番号	MR060049 トラス－01
図面番号	S-19-1

TAIYO KOGYO CORPORATION

鉄 骨 ト ラ ス 工 事 特 記 仕 様 書

1 適 用 範 囲

○ 屋根立体トラス鉄骨工事

2 構 造 形 式

○ 鋼製球形コネクター(鋼製球形コネクター)と軸芯方向スライドの特殊ボルトを持つ部材を使用した立体トラス。

3 構 造 の 概 要

○ 本工事の架構は、トラス部材と節点の球状の鋼製球形コネクターにより組み立てる立体トラス。
部材の端末にはボルトが組み込まれており、そのボルトの外側には、ナット状のネジ込み補助ナットがはまっている。このネジ込み補助ナットを回転させると、回転力がボルトに伝達される様、ピンで連結されている。従って、節点組立後の状態は、部材と鋼製球形コネクターの間にネジ込み補助ナットが介在しており、それらを継ぎ合わせるボルトが内在している。(図1参照)

○ 部材の引張力はボルトによって、又圧縮力はネジ込み補助ナットによってグローブに伝えられる。

4 用 語 の 定 義

(本設計に使用する固有の名称を次のように定める。)

○ 鋼製球形コネクター
トラスを構成する部材の節点に使用する球形コネクター。

○ 鋼製球形支承
トラスの支持点に使用する鋼製球形コネクターで、ベースプレート、リブプレート等を組み合わせたもの。

○ 部材
パイプに鋼管仕口部材を溶接し、ボルト、ネジ込み補助ナット等の部品を組み込んだ最終完成品。

○ パイプ
部材本体の中枢をつかさどる鋼管。

○ 鋼管仕口部材
パイプ端末に溶接される部品でボルトとネジ込み補助ナットに働く力を部材に伝える役割を果たす部品。

○ ボルト
ピン孔を持つ特殊ボルト。

○ ネジ込み補助ナット
ナット形をした輪状の部品で打込みピンを介してボルトに回転を与えるためのスライドピン孔を有する。

○ 打込みピン
ネジ込み補助ナットの回転をボルトに伝えるもので、ネジ込み補助ナットとボルトを結合させる部品。

○ 桿状鋼製球形コネクター
主としてトラスの支持点に使用する鋼製球形コネクターで、円筒状の鋼材の頂部のみを球状加工した。

○ 付 加 孔
鋼製球形コネクターのボルト孔でトラス部材が取付く以外のものを付加孔という。
この孔を利用して母屋受金物やその他金物を取付ける。
原則として全ての鋼製球形コネクターにはトラス面に対して垂直な方向にM20用(ねじ込み長さ22㎜)のボルト孔がある。
・付加孔には現場にてM20の詰めボルトを施す。

5 材 料

○ 鋼製球形コネクター

5T (鋼製球形支承)

JIS G3106	溶接構造用圧延鋼材	SM490A相当品

6T (一般鋼製球形支承)

JIS G4053	クロムモリブデン鋼鋼材	SCM435,SCM435H (φ50～φ220)
JIS G4052		SCM440,SCM440H (φ260,φ300)

○ パイプ

建築構造用

JIS G3444	一般構造用炭素鋼管	STK400

○ 鋼管仕口部材

JIS G3101	一般構造用圧延鋼材	SS400

○ ボルト

9T

JIS G4053 JIS G4052	クロムモリブデン鋼鋼材	SCM435,SCM435H (M12～M36)
JIS G4053	ニッケルクロムモリブデン鋼鋼材	SNCM439 (M42～M56)

○ ネジ込み補助ナット

JIS G4051	機械構造用炭素鋼鋼材	S45C

○ 打込みピン

JIS G4314	ばね用ステンレス鋼線	SUS304WPB (M12～M36用)
JIS G4053	クロムモリブデン鋼鋼材	SCM435 (M42～M76用)

○ リブプレート・ベースプレート

JIS-G3101	一般構造用圧延鋼材	SS400
JIS-G3136	建築構造用圧延鋼材	SN400B,SN490B

○ アンカーボルト

JIS-G3138	建築構造用圧延棒鋼	SN400B、SN490B

6 防 錆

○ 鋼製球形支承

CZコート

エポキシ系プライマー	1 回	(現場塗装)
エポキシ系中塗	1 回	(現場塗装)
ウレタン系上塗	1 回	(現場塗装)

○ 鋼製球形コネクター・ネジ込み補助ナット

CZコート

エポキシ系プライマー	1 回	(現場塗装)
エポキシ系中塗	1 回	(現場塗装)
ウレタン系上塗	1 回	(現場塗装)

○ パイプ

素地調整 1種

ジンクエポキシプライマー	1 回
エポキシ系中塗	1 回
ウレタン系上塗	1 回

○ ボルト

CZコート

※特記外は工場塗装。

7 施 工 計 画 (立体トラス建方計画)

○ 施工にあたっては、事前に立体トラスの架構を始めようとする現場を調査し建方時の現場の状況を予測して事前に、建方方針を計画。

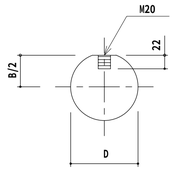
又、部材の組立ならびに組み上ったトラスの結合はいかなる場合も、部材の全部又は一部に無理な応力が働かないように計画。

8 其 の 他

○ 鉄骨トラスに取り付くあらゆる2次部材は節点に取り付ける。

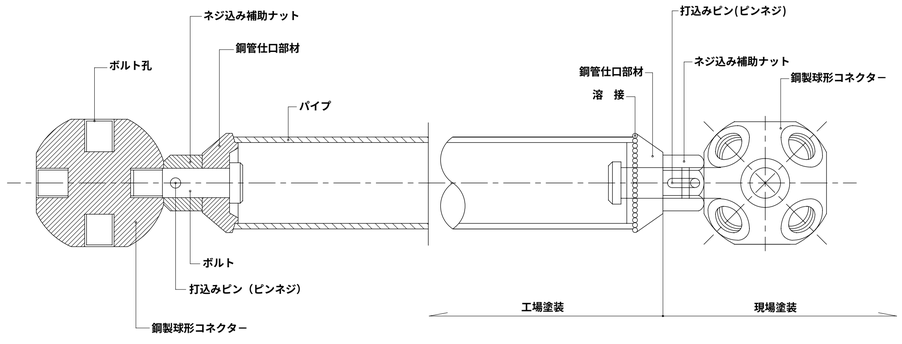
○ 其の他図面に明示なき事項については監督員の指示。

○ 各トラスの寸法は製作寸法とし、荷重等による変形は考慮しない。



鋼製球形コネクター	D	B
φ110/103	110	103
φ130/120	130	120
φ150/136	150	136
φ180/160	180	160
φ260/240	260	240

付加孔詳細図



(断 面 図)　　(姿 図)

図1。立体トラス接合部詳細図

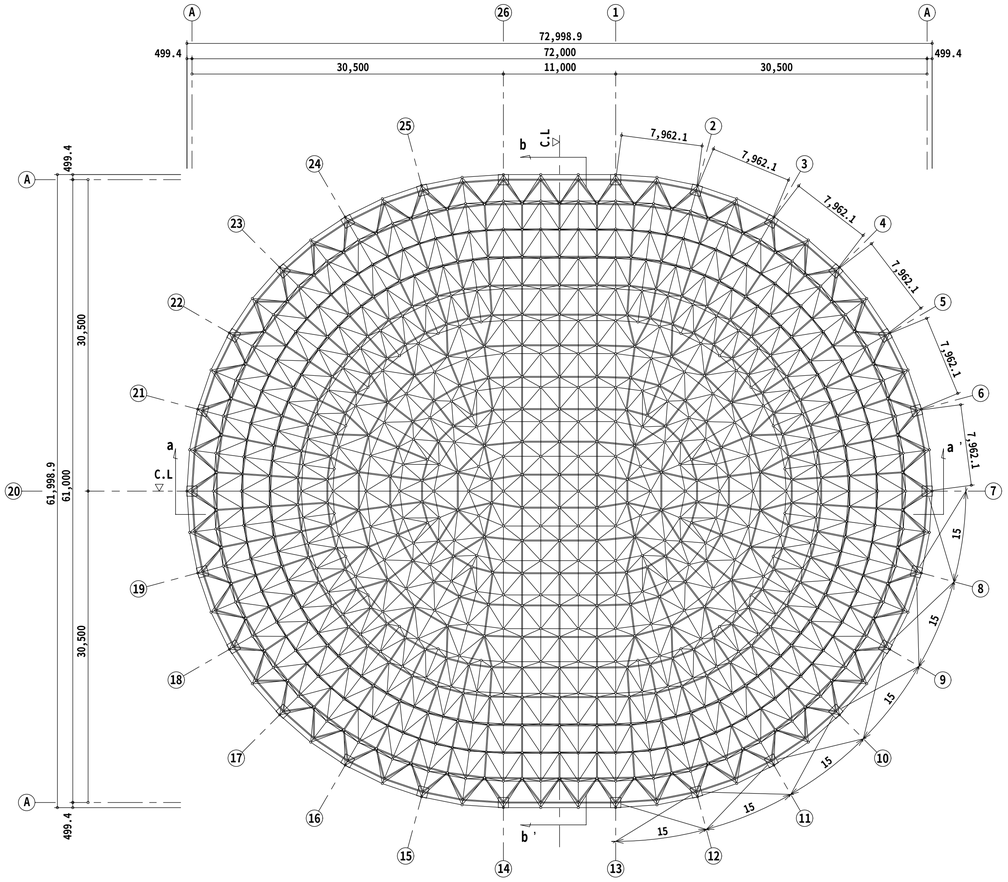
メーカー	トラス接合部
太陽工業	ＴＭトラス
新日鉄	ＮＳトラス
巴コーポレーション	ユニトラス

※ 本図面は参考とし、メーカー仕様とする。

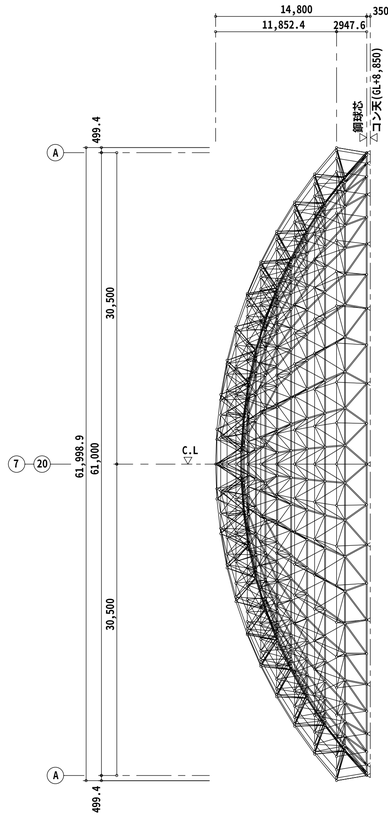
特記事項

施 工
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

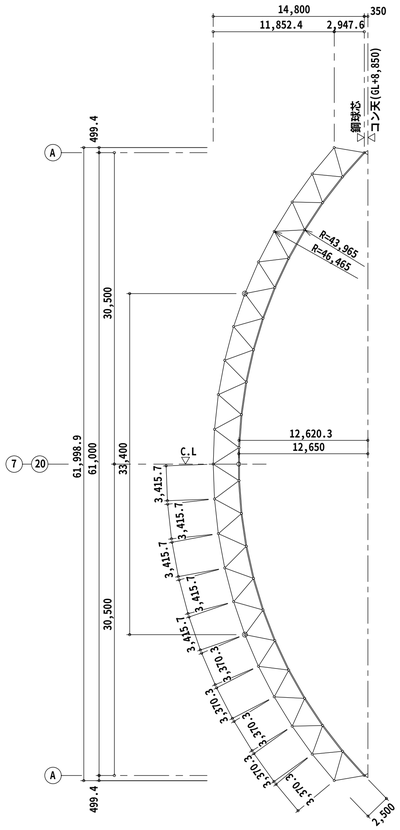
監理者	現場代理人	製 図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事 (建築)	縮 尺	図面番号
			工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	NO SCALE	S－19
			図面名称	鉄骨トラス工事特記仕様書		



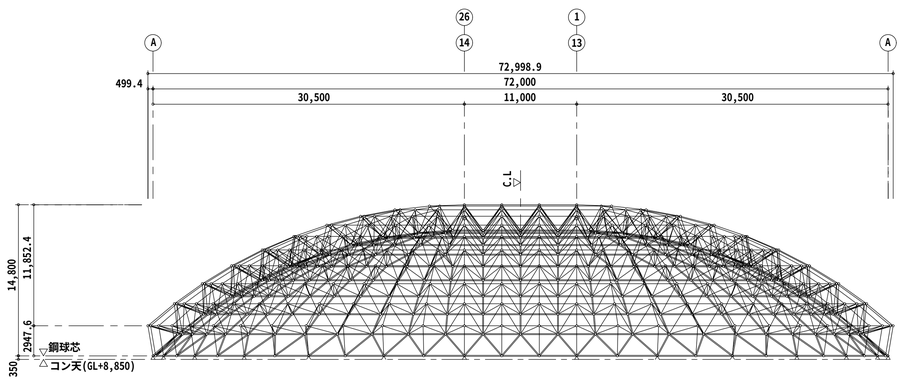
トラス伏図　S=1:300



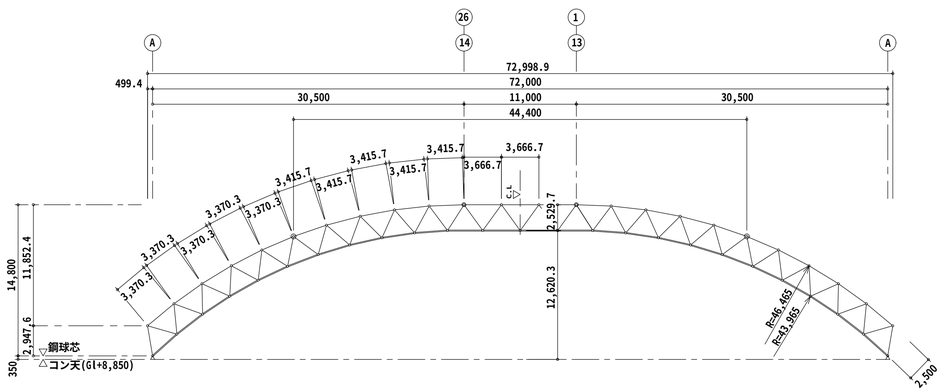
立　面　図　S=1:300



b-b' 断面図　S=1:300

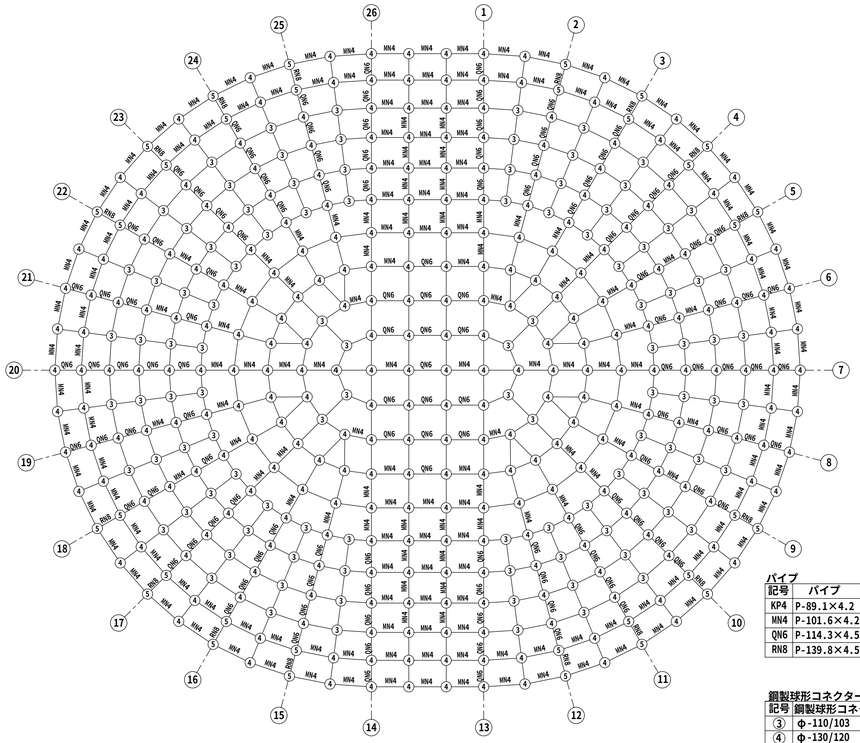


立　面　図　S=1:300



a-a' 断面図　S=1:300

特記事項	施　工	監理者	現場代理人	製　図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮　尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：300	S－20
					図面名称	トラス伏図，立面図，断面図		



※無印の上弦材はKP4を示す

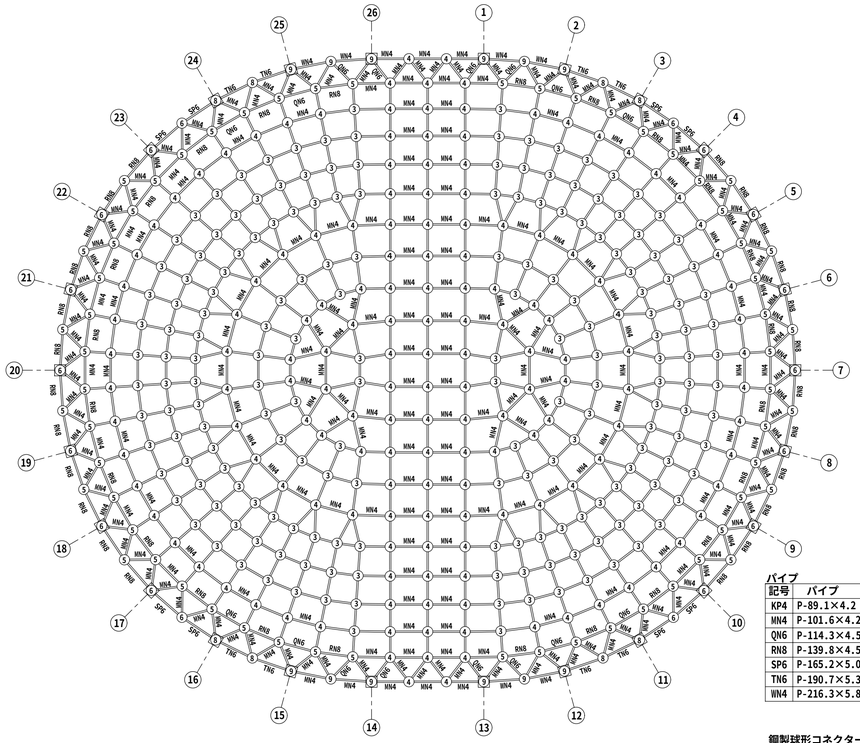
上弦材部材配置図 S=1:300

パイプ

記号	パイプ	ボルト	備　考
KP4	P-89.1×4.2	M24	
MN4	P-101.6×4.2	M27	
QN6	P-114.3×4.5	M30	
RN8	P-139.8×4.5	M36	

鋼製球形コネクター

記号	鋼製球形コネクター	備　考
③	φ-110/103	
④	φ-130/120	
⑤	φ-150/136	



※無印の下弦材はKP4を示す

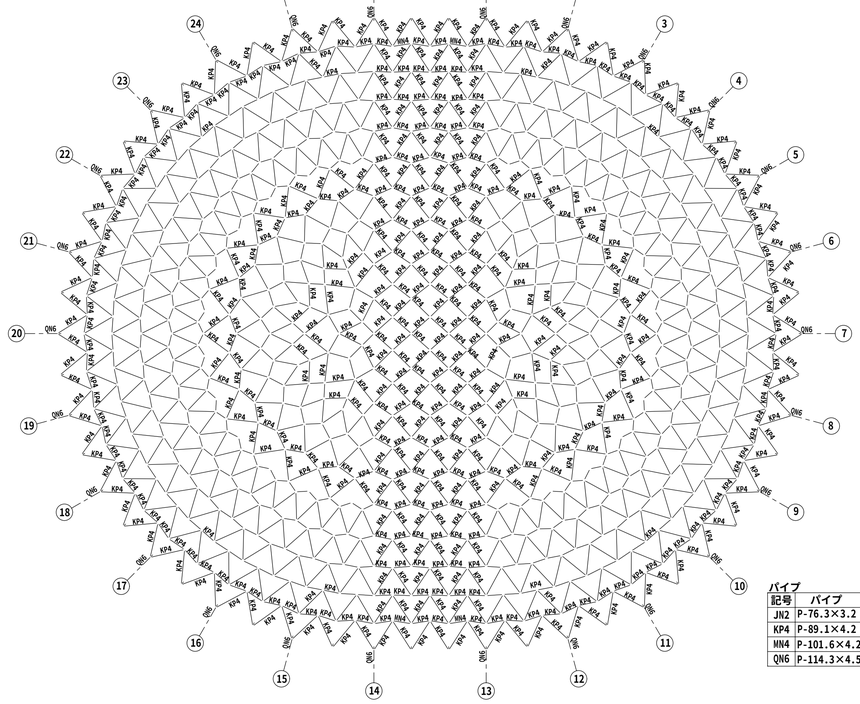
下弦材部材配置図 S=1:300

パイプ

記号	パイプ	ボルト	備　考
KP4	P-89.1×4.2	M24	
MN4	P-101.6×4.2	M27	
QN6	P-114.3×4.5	M30	
RN8	P-139.8×4.5	M36	
SP6	P-165.2×5.0	M42	
TN6	P-190.7×5.3	M48	
WN4	P-216.3×5.8	M56	

鋼製球形コネクター

記号	鋼製球形コネクター	備　考
③	φ-110/103	
④	φ-130/120	
⑤	φ-150/136	
⑥	φ-180/160	
⑧	φ-220/192	
⑨	φ-260/240	



※無印の斜材はJN2を示す

斜材部材配置図 S=1:300

パイプ

記号	パイプ	ボルト	備　考
JN2	P-76.3×3.2	M20	
KP4	P-89.1×4.2	M24	
MN4	P-101.6×4.2	M27	
QN6	P-114.3×4.5	M30	

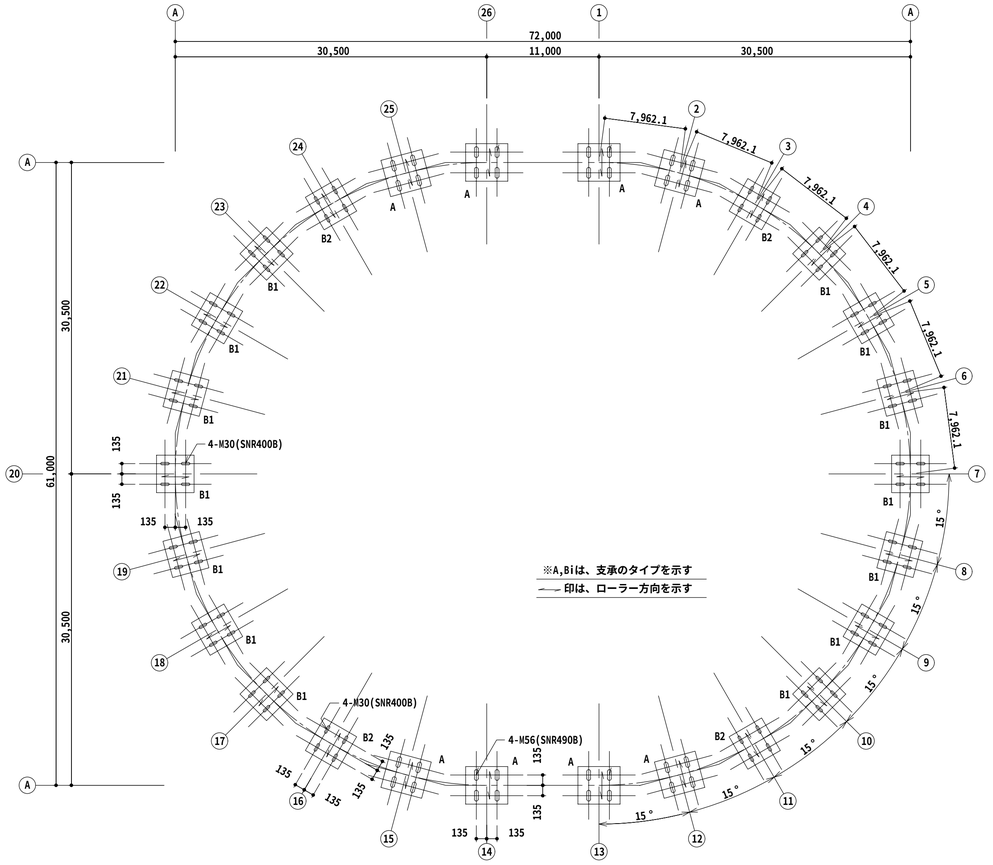
特記事項

施　工

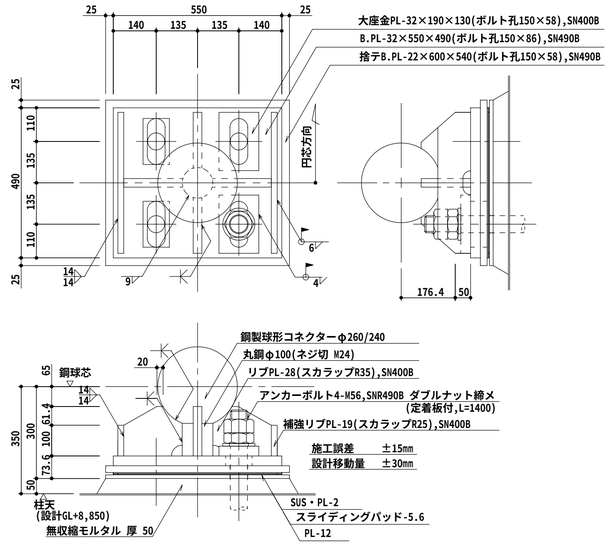
(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研
建設工事共同企業体

監理者	現場代理人	製　図

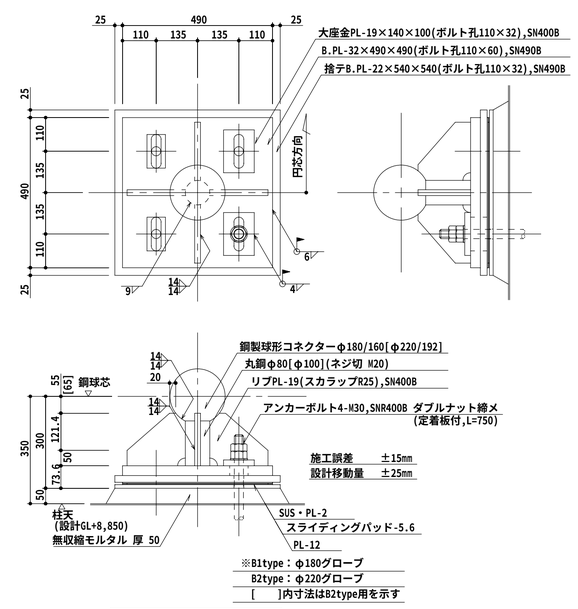
		縮　尺	図面番号
工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）		
工事場所	うるま市具志川2336番地（具志川運動公園内）	1：300	S－21
図面名称	トラス部材配置図		



支承配置図　S=1:300

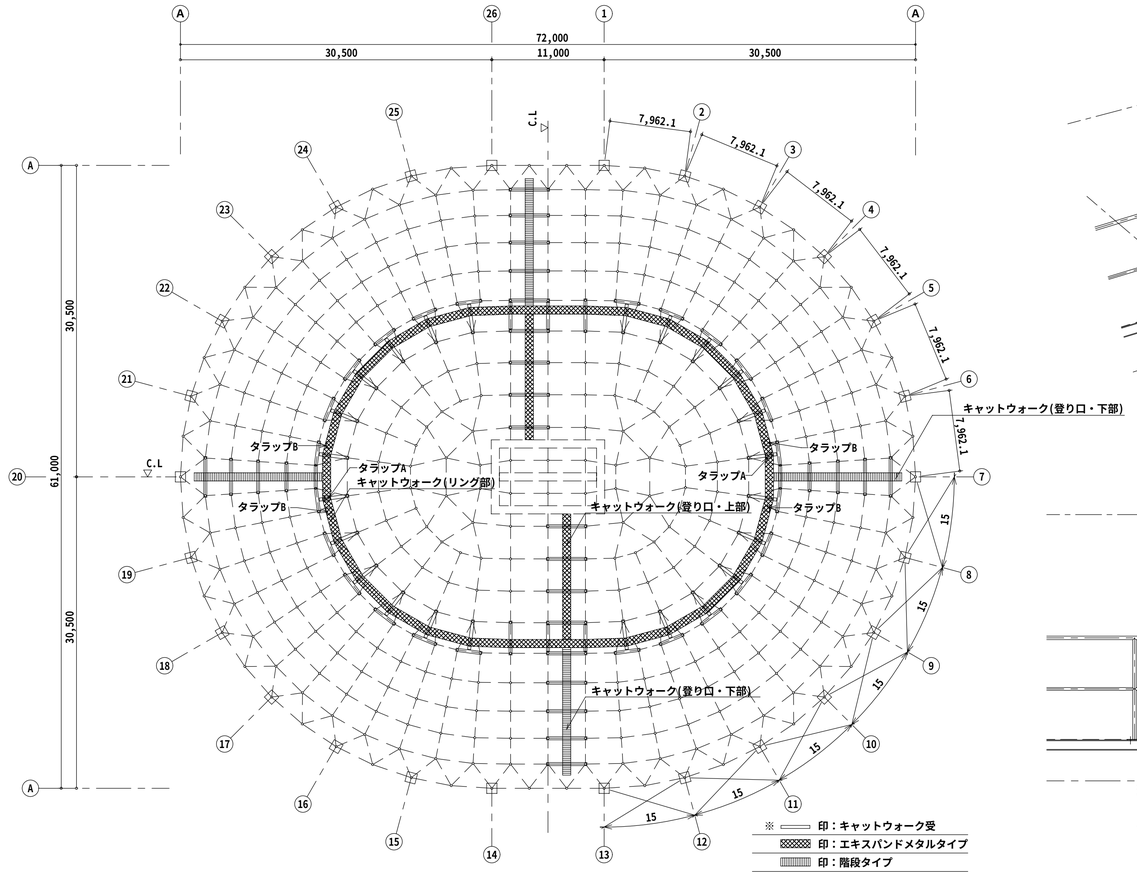


Atype 支承詳細図 S=1:10

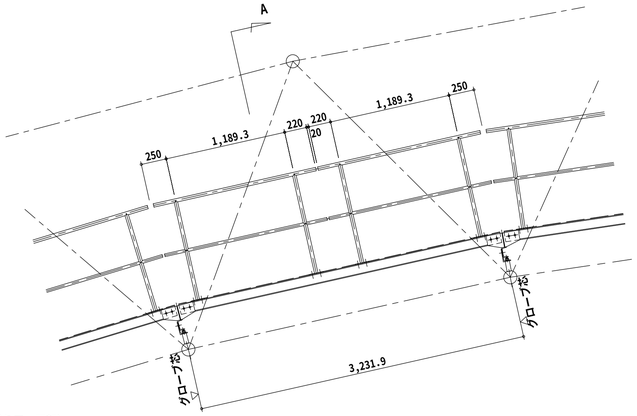


Btype 支承詳細図 S=1:10

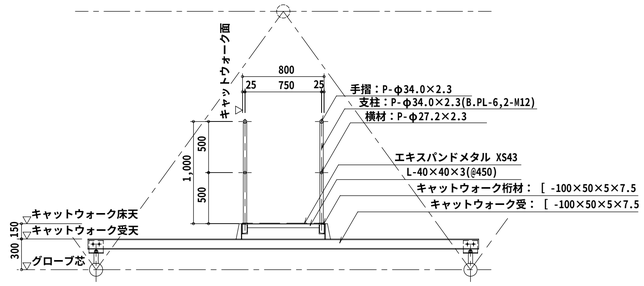
特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：10 1：300	S－22
					図面名称	支承配置・詳細図		



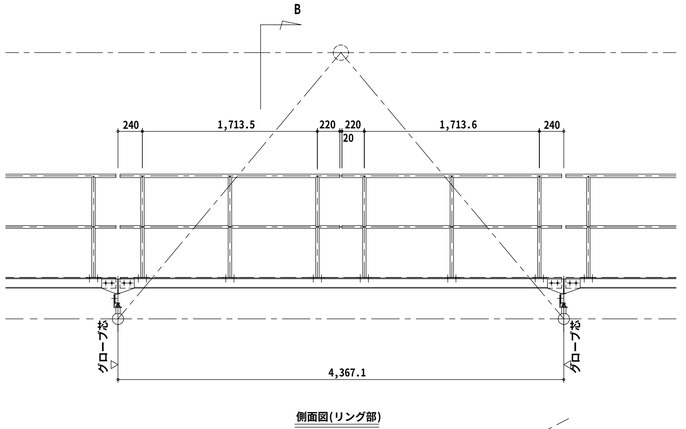
キャットウォーク配置 S=1:300



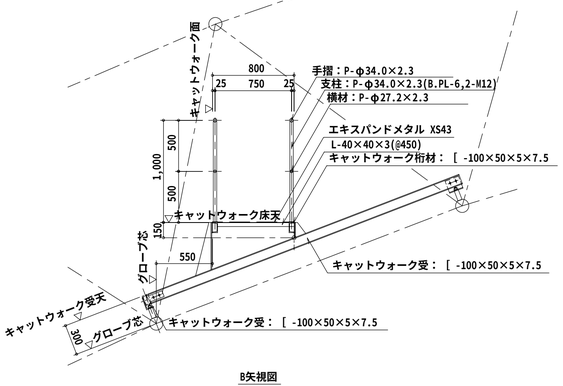
側面図(登り口・上部)



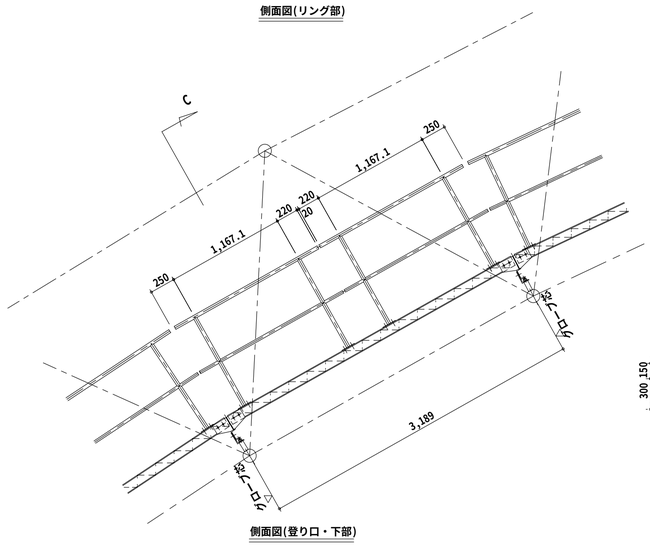
A矢視図



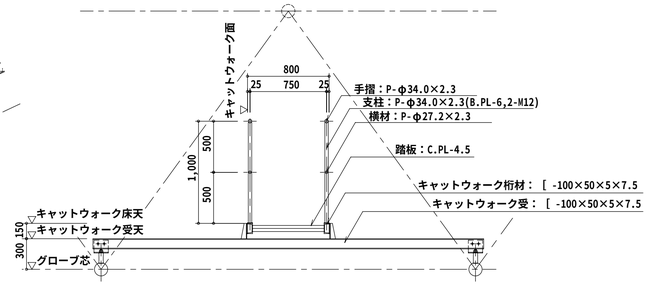
側面図(リング部)



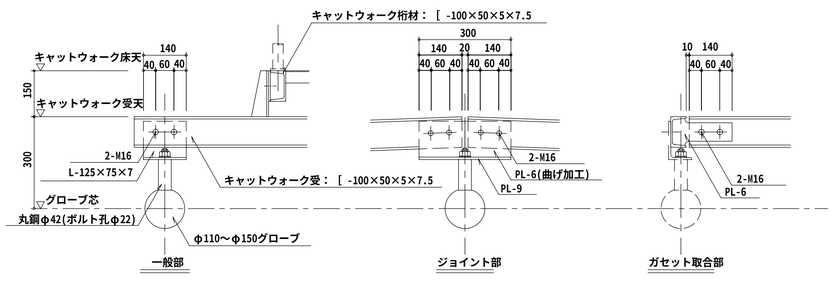
B矢視図



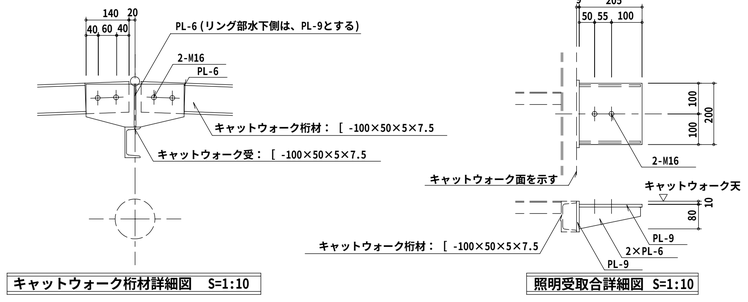
側面図(登り口・下部)



C矢視図



キャットウォーク受詳細図 S=1:10



キャットウォーク桁材詳細図 S=1:10

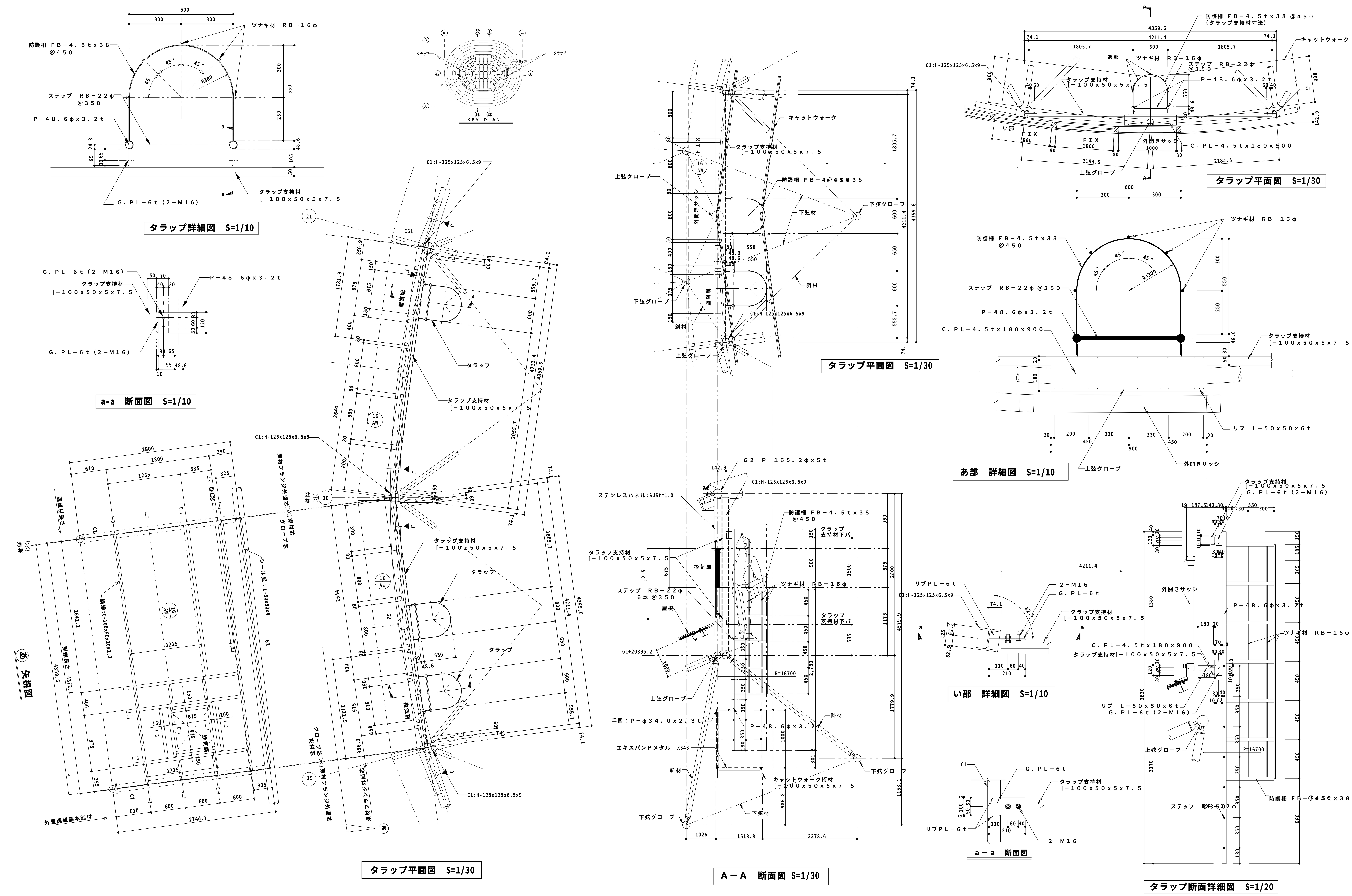
照明受取合詳細図 S=1:10

キャットウォーク詳細図 S=1:30

※寸法は標準断面の値を示す

※ キャットウォークは溶融亜鉛メッキ仕上げ

特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図	工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)	1：10 1：30 1：300	S－23
					図面名称	キャットウォーク配置・詳細図		



特記事項	施工	監理者	現場代理人	製図			縮尺	図面番号
	(有)三成工業・(有)丸春建設・(有)クリエイト技研 建設工事共同企業体				工事名称	具志川運動公園屋内運動場建設工事（建築）	1:10 1:20 1:30	S－24
					工事場所	うるま市具志川2336番地(具志川運動公園内)		
					図面名称	キャットウオーク タラップ詳細図		